

令和 6 年 度

自 令和 6 年 4 月 1 日から
至 令和 7 年 3 月 3 1 日まで

事 業 報 告 書

玉 島 商 工 会 議 所

2025. 6. 25

令和6年度 事業報告書

1	総括的概要	1
2	事業	2
	(1) 各種事業活動	2
	(2) 意見活動	9
	(3) 広報	19
	(4) 証明・鑑定・検査	19
	(5) 信用調査	19
	(6) 技術技能の普及検定	19
	A 検定	19
	(7) 取引紛争のあっせん, 調停、仲裁	19
	(8) 経営改善普及事業	20
	A巡回窓口相談事業	20
	B講習会開催状況	21
	C個別指導による指導状況	21
	D金融のあっせん	21
	E記帳継続指導	21
	F労働保険等の事務代行	22
	(9) 共済事業	22
3	事項別状況	23
	1. 定款および規約等	23
	(1) 定款	23
	(2) 規約	23
	2. 組織	23
	(1) 会員	23
	A 会員数	23
	B 部会	24
	C 委員会	25
	(2) 特別会員	25
	(3) 特定商工業者	25
	(4) 役員	25
	(5) 議員	26
	(6) 部会長等	29

(7) 特別顧問・委員長等	30
(8) 顧問・参与	31
4 事務局	32
(1) 事務局の機構	32
(2) 事務局職員	32
5 庶務	32
(1) 文書	32
(2) 慶弔	32
6 会議	33
(1) 議員総会	33
(2) 常議員会	34
(3) 正副会頭会議	34
(4) 委員会・部会等	35
(5) 県内等主要会議	38
7 登録	39
(1) 法定台帳	39
(2) 任意台帳	39
8 会館・事務所等	40
(1) 土地	40
(2) 建物	40
9 関係団体への加入および連繫	40
10 外郭団体一覧	40

1 総 括 的 概 要

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 3 1 日

令和 6 年度は、混迷を極める中東情勢やウクライナ紛争に加え、中国経済の減速、トランプ前大統領の再登場による保護主義の台頭など、世界的に地政学的リスクが一層高まった年でした。国内に目を向けても、地震や豪雨などの自然災害が各地で発生し、改めて災害リスクの大きさを実感させられる一年となりました。

経済面では、物価高の中で景気回復の兆しが見られた一方、円安に伴うエネルギーや原材料価格の高騰、最低賃金の引き上げによる人件費増などが中小企業の経営を圧迫し、深刻な人手不足と相まって、厳しさを増す経営環境が続きました。さらに「トランプ関税」の発動によって、日本の産業界には不透明感が広がり、懸念材料が重なりました。

また、食料品の相次ぐ値上げによって「令和の米騒動」とも称される混乱が生じ、政府による備蓄米の放出に至るなど、日本経済は不安定な様相を呈しました。この影響は令和 7 年度にも及ぶ見通しであり、事業者にとってはなお一層の厳しい経営環境が続くと考えられます。

加えて、長らく続いた超低金利政策の転換により、金利のある市場へと回帰し、融資金利の上昇が中小・小規模事業者にとって新たな負担要因となりました。

このような厳しい社会・経済情勢の中で、玉島商工会議所は、会員事業者の皆様により寄り添い、きめ細やかな伴走支援に注力してまいりました。特に、「コロナ後遺症」による影響が色濃く残るなか、補助金等の申請支援、デジタル化推進、資金繰り・金融支援、創業支援、事業承継支援など、多岐にわたる支援活動を展開いたしました。

地域課題への対応としては、昨年末に発生した「国民宿舎 良寛荘」の営業存続問題において、地元住民の声を集約し、倉敷市への提言活動を通じて早期営業再開を目指すなど、喫緊の地域課題として積極的に取り組んでおります。

また、地域振興を目的として、「湊たましま大歌声喫茶」をはじめ、「玉島まつり」「玉島ハーバーフェスティバル」「玉島ふれあい物産展」などの主要イベントを予定通り開催し、多くの来場者を集めることができました。加えて、春と秋の「溜川清掃大作戦」や、「溜川遊水池のヘドロ除去」を求める署名活動を実施し、倉敷市への要望書提出に繋げるなど、環境保全活動にも積極的に取り組みました。

今後も、世界経済の不確実性や「トランプ関税」などの課題が残る中ではありますが、玉島商工会議所は引き続き、会員事業者の皆様と共に歩み、地域の活性化と持続的発展を目指して、「活気ある街 たましま」の実現に向けた活動を推進してまいります。

2 事業

(1) 各種事業活動

A. 溜川清掃活動

環境・エネルギー委員会主幹で団体所属メンバー、企業、市民の方々が溜川をきれいにし、玉島地区市民の憩いの場にしようと清掃活動を行った。

春秋ともに好天に恵まれたことで、地元企業、近隣住人や学生など多くの方が参加した。

1. 日 時 春：令和6年4月21日（日）
秋：令和6年11月4日（月）
8時00分～9時30分
2. 場 所 溜川周辺
3. 参加者 春：約850人 秋：約850人



B. 環境改善普及活動（エコグッズ配布）

環境・エネルギー委員会では、環境問題について考えるきっかけにしておうと来館者及び近隣の学生に対しバンブーファイバーを利用したマグカップの無料配布を行った。

1. 事業期間 令和6年8月19日～9月3日
2. 配布個数 600個



C. 第10回玉島ハーバーフェスティバル

海上自衛隊の訓練支援艦「くろべ」展示をはじめ防衛省自衛隊、玉島警察署、倉敷市消防局、水島海上保安部、水島海事事務所の車輛等展示・各種体験ブースや、会員事業所中心に真備船穂商工会や高梁川流域内高梁商工会議所の管内事業者にも出店していただき、自社製品及び取扱い商品の展示、販売を行った。また日本遺産の展示ブースを設置し、倉敷市、笠岡市の備中地域の日本遺産の紹介を各市の日本遺産推進室等で行っていただいた。昨年に引き続き玉島E地区の魅力発信を目的に、玉島ハーバーアイランドの企業に企業ブースを出して好評であった。

1. 日 時 令和6年6月1日（土）・2日（日）
10時00分～16時00分
入港歓迎式典：令和6年5月31日（金） 17時～
2. 場 所 水島港玉島地区玉島外貿1号埠頭 特設会場
3. 来場者 約26,000名（内乗艦者数 約8,800名） 1日約8,000人 2日約18,000人



D. 第73回玉島まつり

本年度の玉島まつりは、従来の事業に加え新たな試みとして、玉島出身の芸能人「ゆんぼだんぷ」を迎えたステージイベントやホラー迷路、高校生ボランティアによる司会進行など、多くの市民に楽しんでいただける企画を実施した。市民参加型の創作ダンス「ハーバーダンス」では、過去最多の出場者を記録し、大変な盛況となった。

「キッチンカーグランプリ」では、Instagram 上の「いいね」数を用いた人気投票を導入。SNS を活用することで、地域の魅力を発信しつつ、今後の広告宣伝活動にもつながる意義ある取り組みとなった。

関係機関協力のもと、世代を問わず安全に楽しめるまつりとなり、会場では多くの笑顔が見られた。

1. 日 時 令和6年8月3日（土）
16時30分～21時00分
2. 場 所 新倉敷駅前通り及新倉敷南公園
3. 来場者 約25,000名



E. 「縁結びスポット in 玉島」パンフレット作成

縁結びにゆかりのある「羽黒神社」をはじめとする、玉島のパワースポットや周辺の飲食店を掲載。新たな観光スポットとして「80周年記念モニュメント」を取り上げ地域の魅力をより多くの人に知ってもらうことを目的とし、地域の活性化につながる観光促進を図った。また、良縁を求める20～30代の若い世代をターゲットにパンフレットをデザインし、ゆっくりと街歩きしてもらえよう作成した。

1. 事業時期 令和6年11月
2. 作成部数 1,000部



F. 第35回玉島ふれあい物産展の開催

玉島地区工業製品を展示し、広く紹介、宣伝することによりマーケティングの強化を計り、産業の活性化と地域の活力化を目的に、倉敷市商工業活性化イベント推進事業として物産展を実施した。例年より出店エリアを拡大しイベントにはあまり出店しない事業所に声掛けをしたことで、今までで最も多い60事業所・団体が参加しての実施となった。

1. 日 時 令和6年11月10日（日）
午前9時00分～午後3時30分
2. 会 場 玉島市民交流センター
3. 来場者 約16,000人



G. 第67回優良商工従業員表彰式

商工業の振興を期するため、同一事業所に10年以上勤続し、商工業の振興上特に優良と認める商工従業員を表彰した。今年度は66名が表彰され表彰状と記念品が授与された。

1. 日 時 令和6年11月20日（水）
2. 会 場 玉島市民交流センター湊ホール
3. 被表彰者 66名



H. 年末年始の交通事故防止街頭啓発活動

環境・エネルギー委員会では、玉島警察署の年末年始の交通事故防止街頭啓発活動「無事カエル大作戦」に協力するために、バンブーファイバーを利用したマグカップを200個提供しました。交通事故防止街頭啓発活動には兼信副会頭、建部委員長が出席した。

1. 日 時 令和6年12月12日（木）
14時00分～15時00分
2. 場 所 ハローズ玉島店
3. 提供個数 200個



I. 新年互礼会

玉島商工会議所・玉島ロータリークラブ・玉島ライオンズクラブ・倉敷西ライオンズクラブ・新倉敷ライオンズクラブ・一般社団法人玉島青年会議所と共同で開催。当日は61名の皆様に参加いただき、盛会のうちに新春の挨拶と交流を行った。

1. 日 時 令和7年1月9日（木）
10時00分～11時00分
2. 場 所 玉島商工会議所3階会議室



J. 湊たましま大歌声喫茶

音楽溢れる街たましま実行委員会では、商業活動の中に音楽を取り入れ、「個性溢れた街の創出と商業の活性化」を目的に歌声喫茶を中心とした各種音楽イベントに取り組んだ。集大成として東京新宿の歌声喫茶ともしび・ベイビーブーを招き、湊たましま大歌声喫茶を開催した。参加者が一体となって会場が湧き、楽しく過ごすことができた。また玉島の物産販売コーナーも開催し好評であった。

1. 日 時：令和7年2月23日（日）
13時00分～15時40分
2. 会 場：玉島文化センター
3. 来場者：約400人



K .タマシマリバイバルプロジェクト

令和3年度から3年間開催された「Tamashima Innovation Meeting ～玉島と企業の未来を考える会～」から発足したプロジェクト。玉島を「住みたい街」としてブランディングを行う活動を、高校・大学と連携しながら実施。令和6年度は事業として、①若い世代の玉島に対するイメージ・ニーズについてのアンケート実施、②高校生とみなと湯再生プロジェクトの検討、③上記実施事業の成果発表会の開催を行った。

①玉島についてのイメージ・ニーズ調査

- 1. 調査期間：令和6年6月17日～6月31日
- 2. 調査対象：玉島商業高校・玉島高校・作陽学園高校・作陽大学・倉敷芸術科学大学地元企業等
- 3. 回答数：776名

②「みなと湯」再生プロジェクトの検討

- 1. 実施時期：令和6年9月～12月
- 2. 実施内容：玉島商業高校の探求学習の授業にて
 - まちづくり企画講座 和田デザイン事務所：和田氏
 - アンケート分析ワークショップ 山陽学園大学：神田氏
 - インタビュー・みなと湯実測 石田設計：石田氏
 - 1シート企画書作成 玉島活版所：原氏
 - 構想案検討～取りまとめ～企画発表

③タマシマリバイバルプロジェクト成果発表会

- 1. 実施日時：令和7年1月12日（日）13：30～16：00
- 2. 実施場所：玉島市民交流センター第2会議室
- 3. 実施内容：(1) 講演「地域のミライをデザインする」
和田デザイン事務所 和田優輝氏
- (2) 活動報告「TIMからみなと湯再生プロジェクトへ」
- (3) アンケート分析からみる玉島 山陽学園大学 神田氏
- (4) みなと湯活用案 玉島商業高校3年生
- (5) 今後の活動計画・トークセッション



L. 産業観光ツアーの実施

当所と倉敷市、児島商工会議所、倉敷観光コンベンションビューローと共同で組織している産業観光ツアー連携委員会にて地域の活性化と商工業の振興を目的に産業観光ツアーを開催した。

玉島地区と児島地区の企業見学を中心に、高梁川流域、瀬戸内海海岸エリアおよび島めぐりなど、産業観光を軸にした広域連携を推進し、各コース定員数の申し込みとなった。



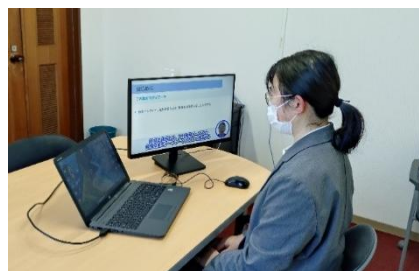
開催日	コース名	参加人数
令和7年2月20日	3年間の恩返しパート9 玉島商業高校3年生が企画・案内する産業観光ツアー	17名
令和7年2月27日	下津井のお魚&野崎家のお雛様で児島の春を先取り！コース	25名
令和7年3月7日	玉島の食文化めぐりと注目のファクトリー見学コース	25名
令和7年3月13日	児島・茶屋町の人気企業で、じっくり見学&体験！コース	25名
令和7年3月19日	日本遺産「北前船寄港地・玉島」ものづくりと商人文化探訪コース	25名
令和7年3月29日	早春の瀬戸内海、のんびり3島めぐりクルーズ	40名

M. 玉島商工会議所職員による「デジタル人材サービス」の受講を通じた、DX人材の育成

レイテックソリューションズ株式会社（東京都中央区）が提供するDX人材育成のオンライン講座を、当会議所職員が受講することによって、所内のDX化を図ると同時に、会員事業所のDX化支援に役立てることを目的とした。受講期間は1年間で、1週間に1回、業務時間中に1時間程度のオンライン講座を受講することにより、知識や技術の習得を目指した。具体的には、エクセル、チャット GPT、RPA、グーグルのアップシート及びルッカースタジオについて、それぞれ体系的に学ぶことができる内容となっている。なお、この1年間を通したオンライン講座の受講は、厚生労働省の人材開発支援助成金の対象となっており、受給手続きを同時に進めた。

期間：令和6年5月1日～令和7年4月30日

受講した職員：古谷 直、越村 華香



N. 元気です！商工会議所

地域社会とつながる組織を目指し、玉島テレビ放送ご協力のもと玉テレニュース内で「元気です！商工会議所」コーナーを放送。商工業者以外の方にも商工会議所の業務内容やイベントを紹介し、情報発信に努めた。

1. 放送日：毎月第3金曜日（年間12回放送）



O. 玉島商工会議所 Instagram

今年度よりインスタグラムアカウントを活用し、会員事業所の紹介を行う取り組みを新たに開始した。企業や店舗の魅力を広く発信し、認知度向上と地域経済の活性化を図る事を目的とした。今後もSNSを通じて、情報発信力の強化に努めていく。（不定期更新）



P. 青年部活動

青年部では、地域活性化と次代を担う若手経済人の育成を目的に、事業や交流活動を展開しました。定例会や玉島まつりへの参加、新年会や合同例会、卒業生送る会など、多彩な事業を通じて地域との連携を深めました。役員会や各種委員会も定期的に開催し、組織力の強化とメンバー間の絆づくりを図った。

【令和6年度主要事業（一部抜粋）】

- ・玉島まつり（5月～8月）の企画運営
- ・セミナー「玉島の活性化を考える」、「明日、災害が起きたとき」実施
- ・新年会、合同例会、卒業生送る会など各種交流事業・各種清掃活動・物産展・他地域 YEG との交流事業参画



Q. 女性会活動

女性会では、商工業の振興と女性の社会参画を推進することを目的に、地域に根ざした活動を行った。良寛茶会や清掃活動、玉島まつりへの参加、物産展出店など地域との接点を大切に事業を展開。花いっぱい運動や観音の縁日への継続的な参加を通じて、まちの魅力向上にも貢献した。

【令和6年度主要事業（一部抜粋）】

- ・健康食サロン、観月会、研修旅行、会員交流事業、花いっぱい運動、観音の縁日の実施
- ・溜川清掃大作戦、第76回良寛茶会、玉島まつり総踊り、クリーン作戦、玉島ふれあい物産展への参加



R. アクサ生命保険(株) BWCキャンペーン

アクサ生命保険（株）との連携により、BWCキャンペーンを春（5月1日～6月28日）と秋（10月2日～11月30日）の2期にわたり実施した。特に秋の部では目標を達成。会員企業における保険加入が進み、会員事業所の福利厚生の実施に寄与するとともに、アクサ生命および商工会議所の収益基盤強化にもつながる成果を挙げた。



S. パンフレットリニューアル

会員募集パンフレットを全面改訂し、未加入者へのアプローチ強化とともに、既存会員にも商工会議所の役割と支援内容を再認識してもらえる内容へ刷新。職員をモデルとしたキャラクターとストーリー性が好評を博した。



T. 大江佑弥選手を応援する会

玉島商工会議所が事務局を務める「大江佑弥選手を応援する会」では、地元出身のパラアーチェリー選手・大江佑弥さんへの激励活動を展開。パリ2024パラリンピック競技大会に向けた観戦会の企画や、応援サポーター登録の呼びかけなど、地域一体での応援ムードづくりに貢献した。



U. 良寛茶会

聖良寛奉賛会主催の第76回良寛茶会が円通寺および良寛荘で開催され、裏千家・表千家・煎茶日本礼道小笠原流の三流派による茶席と法要が行われ、玉島商工会議所は会場設営や運営補助などを通じて支援。地域文化の継承と円滑な行事実施に寄与した。



V. チョコレート開発 (タマシマリバイバルプロジェクト)

玉島の歴史や文化資源を活かした地域活性化を目指し、まち歩きイベントや空き店舗活用の検討、情報発信を強化。学生と共同し地域の魅力を込めたオリジナルチョコレートの開発にも挑戦。話題性と地域への愛着を高める取組となった。



W. 税務団体事業

玉島税務協力会、玉島間税会、玉島納税貯蓄組合連合会の事務局として、税に関する正しい知識の普及と適正な納税意識の啓発を目的に、さまざまな広報・啓発活動を展開しました。小中学生への表彰を通じた納税教育や、広報資料の配布を通じて、地域全体で健全な納税環境の形成に寄与した。



X. セミナー開催

会員事業者のスキル向上や経営課題解決を支援するため、実務に即した多彩なセミナーを開催しました。令和6年度は以下のようなテーマに取り組み、延べ200名を超える参加があった。

- ・ 4月 4日 新入社員セミナー（講師：赤澤靖弘 氏）
- ・ 10月 18日 人財育成セミナー「4つのジンザイ～人材から人財へ～」（講師：平井留美氏）
- ・ 11月 6日 パワハラ防止法と従業員トラブル対応セミナー（講師：坂本純平 氏）
- ・ 11月 19日 BCP 対策セミナー（講師：大西修 氏）
- ・ 11月 29日 価格転嫁15のテクニックセミナー（講師：初鹿野浩明 氏）
- ・ 1月 29日 生成AI活用・SNS販促セミナー（講師：横田秀珠 氏）

Y. 文化のかおるまち玉島実行委員会

倉敷市、倉敷観光コンベンションビューロー、玉島商工会議所で構成する「文化のかおるまち玉島」実行委員会では、地域文化と観光資源を活かした魅力発信事業を展開した。

- ・ スタンプラリー、シャッターアート事業（10/5～11/24、632名）
- ・ お抹茶点て方体験（年間11回・260名参加）
- ・ 観光パンフレット作製、各種広告事業（桃ジュース提供等）



Z. 新倉敷駅ピアノ

玉島商工会議所が実行委員会の一員として運営に携わっている新倉敷駅ピアノは、月1回程度の演奏会が企画され、地域住民や駅利用者に広く親しまれている。小学生約150名による合唱イベントでは、ピアノの音色とともに感動的なハーモニーが広がった。プロ・アマチュアを問わず多くの人々が自由に演奏を楽しみ、駅構内には温かな音色が響き渡り新倉敷駅のシンボリック的存在となっている。



(2) 意見活動

◆件 名：岡山県予算編成に関する要望

要望先：自由民主党岡山県支部連合会、自由民主党岡山県議団

要望日：令和6年11月15日（金）

要望者：岡山県商工会議所連合会、他関係団体と合同

令和7年度岡山県予算編成にあたり、下記の事項について重点的に推進されるよう要望いたします。

I. 景気、中小企業・小規模事業者対策に関する要望

日本銀行の令和6年11月の岡山県金融経済月報では、「県内景気は、一部に弱めの動きがみられるが、緩やかな回復を続けている」、「個人消費は、物価上昇等の影響を受けて、増加ペースが鈍化している」、「設備投資は増加している」、そして「海外経済の回復ペース鈍化の影響を受けつつも、供給制約の影響が和らぐもとで、持ち直している」としている。

一般社団法人岡山県商工会議所連合会による、令和6年7～9月期の岡山県の景気観測調査では、前年同期（令和5年7～9月期）と比べて、「好転」から「悪化」を差し引いた総合DI値は前期に比べマイナス13.8ポイントとなり、前期に比べ6.9ポイント下降し、2期ぶりの悪化」としており、卸売業をはじめ、製造業、小売業、サービス業でも悪化したことが影響したと見られる。

個人消費の動向は堅調に推移しており、地域の経済活動は回復を続けているものの、物価高による節約志向が強まるなか、小売業や飲食・宿泊業などでは最終消費者への価格転嫁が難しい状況もあることから、賃上げの流れを確実なものとするためにも、価格転嫁を通じた企業収益の向上が重要であり、今後の動きを注視していく必要があると考えられている。

現在は、米国大統領選挙の結果による今後の動向、米中対立などによる地政学リスク、依然先行きの見えない中国経済の減速、そしてロシアのウクライナ軍事侵攻やイスラエル・ガザ戦争の長期化など、国際情勢は一層混迷を深めていることから、世界経済の不透明感からの出口は見えないままにある。

わが国は、長らく続いたデフレ経済からの脱却、改善が見られる一方で、慢性的な人材不足に加え、昨今の急激な物価上昇と追いつかない賃金、是正が見られない東京一極集中に対する地方経済の停滞などの山積する課題解決には、新しい発想によるイノベーションの創出を促進しなければならない。

経済6団体では、それぞれの経済団体が、各地域、業界・業種、雇用・労使問題、人材育成、さらには地域課題などに対し、縦糸と横糸を張り巡らせるべく支援・連携体制の強化を図り、地域経済を支える中小企業・小規模事業者とともに活力ある明るい持続可能な地域経済社会実現の期待に応えることができるよう、県として次のような施策を講じられたい。

1. 賃上げ、原材料・エネルギー・物流コスト等の高騰対策の強化について

原材料、エネルギー価格高騰に始まり、物価上昇、更には人手不足と賃上げへの対応へと中小企業の経営環境は大変厳しく、その急激な変化は個々の中小企業の努力だけでは対応が困難な状況となっている。価格転嫁の努力を行っても、BtoC業種やグローバル競争産業などでは十分な対策とはならず、廃業も増えている状況下にあり、国・県等にあつては、こうした状況変化を踏まえた、次のような総合的で幅広い対策を期待したい。

- (1) 物価高騰が続くなか、中小企業・小規模事業者の賃上げは喫緊の課題であり、人材確保の観点から、賃上げを支援する仕組みの構築が求められていることから、賃上げを実施した事業者への助成金制度の拡充や、賃上げに係る支援の充実、加えて、地域経済活性化にも繋がるよう、賃上げと生産性向上を両立させるための支援
- (2) 昨今の原材料費高騰に直面する小規模事業者の適正な価格転嫁を支援するため、価格交渉力向上セミナー等の開催支援や価格転嫁交渉に強い専門家を支援機関に配置するなどの支援体制整備に対する予算の確保、加えて、適正な価格転嫁の重要性について消費者や取引先

企業の理解を促進するための広報キャンペーンの実施等の検討

- (3) 政府の進める経済対策と歩調をあわせた、物価高対策や持続的成長促進策の実施
- (4) 不安定な中東情勢、エネルギー価格の高止まりという状況のなかで、国の経済対策等の交付金を活用した地域産業の設備投資などのエネルギー効率化対策や、電力等の政府支援から漏れた特別高圧やLPガスなどの中小企業支援対策の実施
- (5) 防衛的賃上げなどの厳しい状況が続くなかで、中小企業のマークアップ率の向上を実現し、その対応力を維持・強化するため、パートナーシップ構築宣言や、「労務費の適切な価格転嫁のための価格交渉の指針」の活用促進などを通じた価格転嫁の促進
- (6) 県自らの支出である公共工事や物品・サービスの調達などにおいて、適切な価格転嫁を実施する措置と、県委託事業や補助事業において、人件費などの適正な単価反映による積算により、理由のない増額抑制を行わない配慮措置
- (7) 中小企業・小規模事業者に対するエネルギー価格高騰、設備投資に関する補助金
- (8) コストに占める労務費の割合が高く賃上げの影響を強く受ける商業・サービス業といった分野の労働生産性向上策の強化
- (9) 過度な円安、小麦や食用油の価格高騰、原油高による包装資材や容器、物流コストの上昇などの影響を受け価格転嫁が難しい事業者に対する支援やサプライチェーンに対する支援措置
- (10) 物価高騰により低下した消費意欲を喚起するような付加価値のあるクーポンの発行やキャッシュレス決済時のポイント付与への支援並びに需要拡大に向けた取組み支援
- (11) 人手不足下でのマークアップ率の向上に向け、即効性のあるIoT、ロボット活用による中小企業の省力化投資等の促進と、指導員や専門家によるサポートの充実
- (12) 人手不足が顕著化し地方や中小企業・小規模事業者の人材確保が困難化するなかで、自社の勤務体系をはじめとした働き方の見直しや求める人材像の明確化、自社の魅力発信など、中小企業の人材確保・定着力の強化と、指導員や専門家によるサポートの充実
- (13) 中小企業・小規模事業者が直面する物価高や人手不足等の状況に寄り添う指導員のスキルアップ及び伴走支援体制の強化

2. 中小企業・小規模事業者振興施策の充実について

- (1) 商工団体支援事業費組織化支援事業の充実・人件費単価増の反映と、中小企業連携組織対策事業費の継続
- (2) 自動車をはじめとした本県の強みである、ものづくり産業を支える地域の企業が、協同組合などの連携力を発揮して取り組む受注確保や経営力強化の取組みに対する支援のほか、環境対応のための新技術開発や、新分野・異分野進出のための設備導入等に対する支援の継続
- (3) 中小企業・小規模事業者は、原材料高騰、賃上げ、人手不足、高齢化のほか、DXやGXへの取組み、働き方改革への対応など、多様化する難題・課題に直面しているが、これらの課題に係る相談に、迅速かつ適切に対応するためには、小規模事業者に寄り添って伴走型支援を行う人員や職員の資質向上が不可欠であることから、引き続き必要な予算の確保
- (4) 廃業が増大している中小企業・小規模事業者（特に後継者のいない高齢経営者）のためのM&Aマッチングなど円滑な事業承継に対する各種支援
- (5) 原油・原材料高の影響を受けている中小企業を対象として令和4年に実施した「省エネ設備更新に関する補助事業」の復活、今後の経済や社会情勢のなかで、更なるエネルギー価格対策が必要となった場合の追加予算措置や、着実な温暖化防止対策を進める上での、今回補助に代わる更新インセンティブの創出
- (6) 廃業の増加による雇用喪失などは地域経済の疲弊を招くことにつながるため、地域で事業を残すことは地域における雇用地域経済の活力維持・向上に重要であることから、機械・設備等の有形資産とともに、技術・ノウハウ・人脈等の無形資産を次の世代に引き継いでいく事業承継への様々な支援
- (7) 中小企業・小規模事業者にとって最低賃金の引上げは、経営に大きな影響があるが、事業の持続的発展に資する取組みを行い、加えて賃上げを実施する事業者を支援するための助

成金・補助金等の支援策拡充とともに、今後急激な最低賃金額アップが行われないよう、地域の実状を踏まえた国等への働きかけ

- (8) 原材料・エネルギー価格高騰、最低賃金引上げ、インボイス制度導入などの事業環境変化に対する支援
- (9) 新たな取組みを行う企業が、経営革新の認定を受けた際の事業支援（認定事業所向けの補助金等）
- (10) インボイス制度に伴う小規模事業者の負担に対する支援

3. 中山間地域の施策の充実について

人口減少や少子高齢化が加速する中山間地域において、地域経済や生活環境を持続させることは、切実な地域課題となっているが、中小企業・小規模事業者が事業を通じて地域課題の解決に取組み、地域経済の活性化や生活環境の持続的発展に貢献していくための支援施策を一層充実されたい。

4. 国内外の販路展開支援について

- (1) 食品関連事業者の総合相談窓口である「岡山フードバレーセンター」を活用した首都圏や関西圏等での商談会の開催・運営や、魅力ある県産農産物生産者と食品加工事業者、販売事業者等との円滑なマッチング等の継続支援
- (2) ポストコロナ期において経済活動の再活性化を目指す小規模事業者にとって、販売機会の創出とそのチャンスを有効に活用し売上向上を図ることが喫緊の経営課題となっているが、販売機会の獲得に繋がる商品開発・販売機会の創出に資する事業に対する予算の確保
- (3) 岡山県産農産物を活用した加工食品や、地場産業である繊維ならびに伝統的工芸品である備前焼等の関連組合が行う地域のブランド化に対する支援策の継続・拡充
- (4) 地域の経済・雇用・生活を支える中小企業・小規模事業者等が、ポストコロナ時代に対応し事業の発展・継続を図るため、デジタル技術を活用し製造者等が消費者に直接販売や情報発信が出来るネットショップ等の構築・運用を支援する制度の創設
- (5) 地域の資源・技術を活用した特産品の普及を後押しするため、商品開発・改良を支援する事業に対する予算拡充
- (6) 国内外における販路開拓におけるジェトロなどと連携したサポートの継続支援
- (7) 中小企業・小規模事業者の販路開拓の取組みへの支援として、より気軽にテストできる販売の場の提供

5. 金融施策の充実について

ゼロゼロ融資返済開始と合わせて、物価・原材料価格・エネルギー価格の高騰、人手不足や最低賃金の引上げ等の影響により、県内中小企業・小規模事業者を取り巻く経営環境は依然として厳しく、資金繰りにも苦慮していることから、今後も資金繰りを中心とした金融支援ニーズは増加することが見込まれる。

資金繰りに苦しんでいる県内中小企業・小規模事業者に対して、保証料や利子補給、返済猶予や既往債務の条件変更等の柔軟な支援、専門家派遣等による経営改善計画策定等による経営安定支援の強化に必要な措置や融資制度（据置期間の延長など）の継続・拡充をお願いしたい。

6. 女性経営者・若手経営者・後継者・創業者等の育成について

- (1) 女性経営者・若手経営者等を対象としたビジネス連携や経営力強化を支援すべく、女性経営塾や次世代を担う若手経営者同士の交流及び若手女性経営者候補者の組織化に対する支援強化
- (2) 地域にとって住民の雇用先確保や地域経済の活力維持・向上を図るためには、その地域の中小企業・小規模事業者が事業を継続し、その地域に必要な不可欠な企業を次の世代に引き継いで行くことが重要であることから、地域生活網の維持や雇用創出を実現するための円滑な事業承継やM&Aによる事業承継の支援を図るとともに、事業継続の要となる後継人材の育成等に資する取組みについて、引き続き積極的な支援

- (3) コロナ禍以降の新常態（ニューノーマル）での変化に適応し、地域経済の持続的発展を図るためには、地域及び地域商工業の持続性向上において重要な役割を果たしている若手経営者や後継者の育成が肝要であることから、次世代のリーダーとして育成し成長を支援するための取組みについて、引き続き予算の確保
- (4) 地域経済の持続的発展を実現するためには、新たなビジネスアイデアや地域の課題を解決する革新的な事業を展開する新規創業者の活躍が不可欠となることから、人口減少問題の克服など県経済の安定化及び活性化を図るために、円滑な起業の支援に必要な予算の確保と更なる支援

7. デジタル化・DX、生成AI活用の推進について

- (1) 原材料・エネルギー価格の高騰や人手不足等の経営環境の変化における課題への対応は、生産性の向上及び新たなビジネスモデルの構築により、その解決を図るためにはDX推進による生産性向上は不可欠であることから、中小企業・小規模事業者のDX推進を支援するための専門家を支援機関へ配置し、ITの利活用等の支援に資する体制整備のための予算の確保、設備投資や技術・ノウハウの習得に向けた支援、さらに専門人材の派遣や人材育成に関する助成措置の拡充並びに同業種内での活用促進支援
- (2) 同業種ごとに特化したDX化事例の拡充及び、DX化導入を後押しできる経営指導員の育成を支援する「業種別デジタル化推進モデル支援事業」の拡充
- (3) 非対面販売・接客が加速するとともに、ペーパーレスやオンラインを活用したビジネスへのシフトは不可避となっていることなど、業態転換やデジタル化等「ビジネスモデル変革」に取り組む事業者への設備導入・技術指導等に係る費用の助成措置の拡充
- (4) 労働生産性向上を狙いにリモートワークやWeb会議等の働き方改革の推進に向けたデジタル機器などの設備投資、デジタル人材の確保・育成への助成措置の拡充、同業種内での活用促進支援
- (5) 中小企業・小規模事業者のDX・GX推進のための業種を絞らない補助制度の創設（1件100万円上限）
- (6) 支援機関の人的資源を有効活用し、より質の高い支援サービス提供体制の構築を行うために、生成AIの活用が効果的であるが、生成AIの導入にはコストや人材育成といった課題があるため、支援機関の人的資源を有効活用し、より質の高い支援サービス提供体制の構築を図るため、AI導入にかかる費用の一部補助などの予算の確保

II. 雇用対策に関する要望

全国の有効求人倍率がここ1年、1.2倍台と横ばいで推移しているなかで、県内の有効求人倍率は、全国を常に上回り、直近9月は1.45倍と全国8位の高い倍率となっている。雇用情勢は人手不足が深刻な状況。

また、来年3月の学卒求人状況は、高校生（9月末現在）の求人数は、8,198人で前年同期比5.3%増加し、大学等（6月末現在）は3,694人で14.4%増と高い伸びを示している。いずれの求人数も3年連続して増加し、若者を求める地場企業の採用意欲は高まっている。

一方、県の将来人口は2040年には約168万人で2020年に比べて約21万人減少すると推計されていると同時に構造的に生産年齢人口（15～64歳）も減少するのは確実なことから、地域経済や企業の持続的な成長を図るため、限りある労働力の効率的な活用と生産性の向上を促進することが重要になっている。

こうしたなか、地域の実情や時代のニーズを踏まえ、多様な人材確保、働き方改革推進、女性の活躍推進、高齢者の就業促進など多方面から有効な雇用政策を早急に打ち出されたい。

1. 新卒者等の雇用確保について

- (1) 地場の中小企業・小規模事業者の人材確保は一段と困難になっており、産学官が連携した合同就職説明会の開催回数等の増強、さらには県外からの参加者を増やすために有効なオンライン開催の支援の継続
- (2) 若者の雇用のミスマッチを防止し、地元就職を促進するため、高校生の就業体験の充実や地場企業と連携したキャリア教育の強化

- (3) 県内就職を促進するため大学生や転職希望者に対して金融機関と連携した準備資金支援策の復活・拡充
- (4) 労働生産性向上を狙いに、中小企業・小規模事業者が取り組むデジタル人材の確保・育成への支援の強化
- (5) 資金的に脆弱な中小企業・小規模事業者が大手就職サイトや求人情報誌を活用するための採用活動に対する補助金等支援措置
- (6) 県内産業の持続的発展に向けて、若者の雇用確保と地元定着及びU I J ターンの促進を目的として実施するインターンシップ、企業説明会（オンライン実施含む）、県内企業や地域の魅力発信、企業見学バスツアー、就活サポーター制度、奨学金制度導入企業P R等の継続・拡充
- (7) 地域の小規模事業者が競争力を保つためには、労働力確保が不可欠であり、若年層の地元企業への就業促進を図るため、インターンシップや職場体験、地元企業の魅力を発信するキャンペーン等の支援策の強化とともに、地域の雇用促進に向けた実践的な支援策の積極的な展開

2. 長期的に安定した女性・高齢者・障がい者の雇用と少子化対策について

- (1) 結婚、子育て、仕事との両立といった幅広い少子化抑制対策の官民連携による推進と、人口の県外流出抑制策の強化
- (2) 少子化対策と多様な人材の確保に向けて、ワークライフバランスを勘案した、企業の子育て応援、男性育児休業の更なる促進のほか、フレックス制度、健康経営優良法人認定制度及び勤務間インターバル制度などの多様で柔軟な働き方の推進や関連法制度に係る普及・啓発事業の拡充
- (3) 少子化対策と若年層の県外流出を食い止めるべく、働きやすい企業環境の構築を目的とした専門家派遣や、子育て応援企業（アドバンス企業含む）の取組みをP Rし、企業の競争力強化を支援する各種事業の創設
- (4) 県外流出が多いといわれる若い女性層の県内就職・定着の促進
- (5) 人口減少社会のなかで少子化対策の強化は急務であるが、特に仕事と子育ての両立支援は重要であることから、県の「子育て支援に関する調査」の結果を踏まえ、働く人および企業にとって実効ある施策の実施
- (6) 女性が働きやすい職場環境の整備をはじめとした女性活躍推進策の強化
- (7) 少子化時代の多様な労働力の確保に向けて、「70歳までの就業支援講座」の復活など、企業で長年培った技術と経験を活かせるように高年齢者の就業確保推進策の拡充
- (8) 人手不足と高齢化が進むなか、高等技術専門校等によるシニア労働者向け訓練メニューの拡充などによる意欲ある高年齢者の就業機会拡大支援
- (9) 障がい者に対する企業の法定雇用率を実現するための支援
- (10) 製造業を中心とした女性経営者等が連携し、働き方改革や多様な人材の雇用確保に取り組む活動に対する支援

3. 外国人材の活用と外国人留学生支援・グローバル人材育成について

- (1) 外国人に選ばれる「岡山県」となるための「外国人材等支援計画」の早期策定と早期実施
- (2) 岡山県が外国人材にとって「魅力ある働き先」となることを目指し、外国人材への日本語教育機会の提供、地域との共生策などの行政による実施とともに、物件情報の充実などの住居の確保策、日本語作文コンクールのような日本語力の向上策、実習生同士による県内文化施設等の視察・観光といった地域理解の推進策などに取り組む地域や企業、関連団体への行政からの支援やサポートの実施
- (3) 人手不足と少子化のなかで今後必要性が高まる外国人労働者が、大都市部に集中することなく、地域ごとで安心して働けるよう、住環境(住居確保面など)をはじめとした地域の外国人材受入れ環境整備等の取組み推進
- (4) 県内の大学、大学院で学ぶ外国人留学生の県内企業への就職支援策や企業側の受け入れ・定着支援等の強化

- (5) 「2024年問題」により、物流や建設業界が人手不足による黒字倒産も予想されるなか、外国人労働者活用等の早急な対策
- (6) 卒業後に県内企業への就職を目指す学生等への留学支援事業の継続的支援

4. その他雇用対策について

- (1) 高度な専門技術を持つ人材と地場企業との連携を支援する「プロフェッショナル人材戦略事業」の継続的支援
- (2) 労働生産性向上を狙いにリモートワークやWeb会議等の働き方改革の推進に向けたデジタル機器などの設備投資、デジタル人材の確保・育成への助成措置の拡充、同業種内での活用促進支援
- (3) 病気治療を続けながら仕事との両立を進める「岡山県地域両立支援推進チーム」の事業に対する支援の継続・拡充
- (4) 中小企業の競争力を高め、働き方改革や生産性の向上を支援する目的において、企業成長の源泉のひとつである「人」への投資として、特に労働力が不足する業種・分野に対する、業界内での現場課題の克服や生産性の向上、新分野への取り組みなどの企業価値向上に資する、女性・シニア・若年層など幅広い従業員を対象としたリスクリング支援事業の拡充
- (5) 働き方改革や新型コロナウイルス感染症の影響による新たな働き方が生まれるなか、「晴れの国・岡山」においては、豊かな自然と風光明媚な景勝に恵まれており、また比較的災害の少ない土地柄を最大限活かし、「企業移転と移住の促進」を図る受け入れ環境の整備や、働きながら休暇を取れる「ワーケーション」を推進する拠点として環境整備や情報発信の積極的推進
- (6) 働き方改革関連法による物流・運送業界の「2024年問題」で事業者の稼働時間の減少に伴う収入減に対する支援
- (7) 労働人口の減少が進む中、中小企業・小規模事業者の人手不足は深刻さを増していることから、人材確保（企業と人材のマッチング）とあわせ、企業価値向上に資する従業員のリスクリングや人材教育、単独では教育が実施しがたい小規模事業者の協働・連携実施等による教育制度の創設と実施の支援、また就労機会の創出に向けての再就職、働きやすい環境整備に向けオンラインを活用した在宅ワークなどへの支援
- (8) 新卒の高校生と大学生の県内就職者に対して、就職時に支給する助成金の創設
- (9) 雇用創出の観点から県内への企業・工場の積極的な誘致並びに工業団地の開発や整備
- (10) 人材不足の中小企業・小規模事業者に対する新卒・中途・高齢者雇用支援（企業説明会等）
- (11) 人材不足の中小企業・小規模事業者がIT利用・DX推進による取り組みで生産性向上を図る補助金等支援
- (12) 高度な専門人材と地元企業とのマッチングに新たな仕組みの創設
- (13) 健康経営に取り組む企業に対する補助金や助成金、公共事業の入札時における加点措置の導入

III. 商店街・まちづくりに関する要望

1. 商店街・中心市街地の活性化について

- (1) 商店街や共同店舗組合等の小規模小売商業者が、自らの競争力を強化する目的において実施するイベントや、リピーター確保の精度を上げるべく行うデジタルクーポン及びポイント付与・還元事業などを、小売商業者が連携・協力実施することで、中心市街地の活性化や、地域の魅力・利便性維持を図る取り組みへの支援
- (2) 中心市街地の新しい土地等活用を促進するための法整備と補助制度の創設（アフターコロナ施策）
- (3) 老朽化した中心市街地の再整備への支援
- (4) 中心市街地活性化策についての専門家派遣への助成
- (5) 年々増加している商店街を含めた「空き店舗」の有効活用におけるマッチング事業への支援や成功事例などの情報提供
- (6) 地域おこし協力隊や地元高校生等との協働による中心市街地活性化策についての専門家派遣等への支援・助成

- (7) 商店街の空き店舗の活用において、市町村では補助金等の支援があるが、県としても補助金等、商店街活性化への支援
- (8) J R 駅周辺の再開発に関して、まちづくりの一環として県としての助言や支援及び都市計画画の見直し等、市町村と連携した協議
- (9) 商店街が陰りを見せるなかで一部には個性的な店が新たに出店し、魅力あるまちづくりを担う商店街のにぎわい回復を目指す小規模事業者の創業に対する補助
- (10) 空き店舗・空き地の有効活用の推進のための一定期間の家賃補助制度の導入やランドバンク創設支援

2. 観光産業の復興・活性化について

- (1) インバウンド需要等で競争が激化する観光地・宿泊施設や人口減少の商業集積等において、事業者が自ら商品力を磨き、情報を発信する取組みや、地域組織とともに集客を図る取組み（イベント）等に対する支援
- (2) 今後、一層の本格化が見込まれるインバウンド観光における多言語対応の看板等の整備、「岡山県観光の魅力創造・整備・発信」など観光産業推進に向けた支援の拡充

IV. 国土強靱化に向けた災害対応に関する要望

1. 事業継続力強化を図る防災について

- (1) 近年多発する豪雨災害や南海トラフ地震発生の切迫性によるBCP（事業継続計画）策定・認定に係る専門家の派遣支援や策定した事業者への環境整備に関する補助などの支援や事業継続力強化計画認定のメリット（補助金、入札時の加点等）となる施策の実施
- (2) 平時はもとより災害時にも機能する通信や物流、サプライチェーン構築に向けた施策支援や自助としての「減災」への取組み支援
- (3) 西日本豪雨災害により被災した地域の復旧は着実に進んでいるが、人口減少のなかでの新規顧客開拓や、アフターコロナへの対応が課題となっており、継続した支援を要することから、引き続き十分な予算確保
- (4) 地域治水対策の総合的な見直し・推進
- (5) 団地型組合や広域連携を視野に入れた、連携型BCPに関する普及支援や計画作成支援及び組合等に災害時を見据えた旗振り役としての「防災士」育成支援の拡充
- (6) 頻発する自然災害等の緊急事態により、事業者は様々な経営リスクと隣り合わせの状況にあるが、平時からの備えにより経営基盤を強固にすることで、取引先や顧客からの信用を維持し、中小企業・小規模事業者の事業継続力強化を図るため、引き続きリスク対策を講じるための支援
- (7) 災害時に電柱の倒壊による道路の遮断防止や電力供給、通信回線保全のため、緊急車両輸送道路（羽島四十瀬線）をはじめ幹線道路の早期電線地中化
- (8) 防災面のみならず、流通の効率化などストック効果も期待できることから、道路橋梁や港湾施設など老朽化したインフラ対策の更なる推進
- (9) 瀬戸内コリドー構想の促進について、瀬戸内海沿岸と島しょ部を空飛ぶクルマやドローンで人流・物流において社会課題を解決するための飛行ルートやバーティカルポート構築など岡山県を起点に瀬戸内の次世代モビリティ航空管制を支援
- (10) 災害時の警察・消防の侵入道路確保などの対応で第一線に立つ建設土木業の人手不足が他業種と比べて突出するなか、人材確保のための県立高校のキャリア教育に対する支援

V. 地域振興、地域プロジェクト等に関する要望

1. 地域振興、活性化を図るための各地域対策について

- (1) 岡山商工会議所140周年事業「2030年に向けたまちづくり提言」に基づいて実行する活性化事業（カーボンニュートラルの実現、DX・GXの推進、スマート・ベニュー構想）への支援【岡山会議所】
- (2) 日本遺産認定を活かした「西大寺地域の活性化」支援【岡山会議所】
- (3) 阿知三丁目市街地再開発事業「あちてらす倉敷」も含め、倉敷駅南の開発が進むなか、南

- 北の一体化と交通渋滞緩和を図るための倉敷駅前付近連続立体交差事業と水島臨海鉄道の倉敷駅への乗り入れ事業の推進支援【倉敷会議所】
- (4) 新産業創出のための航空宇宙産業推進及び次世代モビリティによるサービス産業の育成【倉敷会議所】
- (5) 美観地区が組織化され、一昨年発足した「くらしき美観地区事業者振興会」の積極的な支援【倉敷会議所】
- (6) 企業の戦略的な健康経営を推進するための優遇税制や自治体など入札でのポイント付与等各種制度の整備【倉敷会議所】
- (7) 水島コンビナートのカーボンニュートラル（CN）について、大手企業の情報開示とサプライチェーンである地域企業の連携は不可欠であるため、大手企業のCN実装と平行して地域産業への情報開示及び啓発により産業構造の改革を図る制度設計の指導【倉敷会議所】
- (8) 高梁川流域連携事業として毎月第3日曜日に開催している高梁川流域「倉敷三斎市」は、コロナ禍後の出店者数の回復スピードが遅く、6次産業化商品を中心とした流域の出店者斡旋・支援【倉敷会議所】
- (9) 国道53号のミニバイパス化、併せて、空港津山道路美咲町以南の事業化の推進【津山会議所】
- (10) 県施設の岡山市一極集中の是正及び分散化による地方創生の加速【津山会議所】
- (11) 水島港玉島地区岸壁及び接続する航路（現在の水深1.2m）を整備し、1.4mまで浚渫して貨物輸送量の増加が図れるよう水深の確保【玉島会議所】
- (12) 玉島ハーバーアイランドやE地区には信号機の設置が少なく、近年、大型トラック等の交通量が増えており必要箇所への信号機設置【玉島会議所】
- (13) 新倉敷駅は「みどりの窓口」が残ってはいるが、稼働時間短く利便性の低下が問題となっているが、新幹線が停車する駅でありビジネス客の利用も多く、稼働時間中の窓口も1つであり大行列が頻繁に発生し、券売機も同様に長蛇の列となっていることから、県としても地元経済団体の要望として「みどりの窓口」の再設置など、状況が改善するまでJRに対する更なる働きかけ【玉島会議所】
- (14) 新幹線高架下の活用や新倉敷駅北口周辺の再開発に関する推進活動の支援【玉島会議所】
- (15) 玉島地区ではホテル等の宿泊施設が不足しており、ホテル誘致及び宿泊施設の建設支援【玉島会議所】
- (16) 玉島中心地に位置する溜川のヘドロは年々堆積して水深が極端に浅く、豪雨が続けば周辺地域は浸水する可能性は大であり、溜川の早急な浚渫【玉島会議所】
- (17) 毎年の港湾埠頭で大イベントを実施しており、来場者の駐車場は広大な県の土地を利用しているが、毎回イベント前に駐車場用地の整備に多大な労力を費やしていることから、事前の県による用地整備【玉島会議所】
- (18) 現在の都市計画図は、玉島の現況と合致しておらず、市街化調整区域等の線引きが開発に大きな障害となっているため、現状に即した都市計画の検討【玉島会議所】
- (19) 地元高校や若手社会人と連携した商店街活性化事業への補助【玉島会議所】
- (20) 宇野港田井地区の木材水面整理場において、直轄で実施しつつある水島港の浚渫土砂を仮置きではなく埋め立てに供して、将来的に工場用地化につなげる整備【玉野会議所】
- (21) 多数のインバウンドが訪れ大型客船が寄港する観光港の宇野港に県内入り込み客増加に対応するターミナル施設（交流人口が集う施設）の整備【玉野会議所】
- (22) 宇野港西側の宇高国道フェリーターミナルは廃墟となり美観が損なわれているが、周辺の交流人口は増えていることから民間事業者が利活用できる公募【玉野会議所】
- (23) 人手不足解消のため県外からの移住者並びに技能実習生など労働者の居住支援【玉野会議所】
- (24) 玉野市が令和8年4月に開催を目指す瀬戸内産業芸術祭における企業のオープンファクトリーに係る産業関連展示施設整備に対する支援【玉野会議所】
- (25) 瀬戸内海国立公園指定100周年に向けて、更に魅力ある児島地域を中心とした国立公園の整備をお願いすると共に、10年後も国・県・市の記念式典を岡山県側の児島地区で開催するための働きかけ【児島会議所】

- (26) 瀬戸大橋通年ライトアップの早期実現に向けて、更なるご尽力【児島会議所】
- (27) 児島は、風光明媚な瀬戸内エリアとして、ワーケーションや二拠点生活また移住等に適した地区であり、積極的な移住定住者の促進【児島会議所】
- (28) 海や山を活用した、アウトドアやサイクリング、マリンスポーツ等の誘致、また、「くらしき・こじま 海の駅」の児島観光港の活性化と併せて海岸線や鷺羽山・王子が岳・由加山・竜王山・通仙園の5か所の国立公園等の整備やPRの強力な推進【児島会議所】
- (29) 児島地区は、繊維産業を中心とした「ものづくりのまち」として「産業観光」、「スタートアップ企業支援」に取り組んでいるが、産地としての魅力発信や経営支援【児島会議所】
- (30) 令和7年度開通予定の「国道2号線笠岡バイパス及び玉島笠岡道路」、同じく令和7年度供用開始予定の山陽自動車道 篠坂PAの「スマートインターチェンジ整備事業」による渋滞緩和と物流の効率化に伴う企業進出、また雇用増大が見込まれるエリアの活性化並びに周辺観光に対する支援【笠岡会議所】
- (31) 備後圏域における慢性的な交通渋滞の緩和、生活道路等の安全対策、防災・減災対策、また物流の効率化などを目的とする笠岡バイパス以西の「一般国道2号線福山道路・神辺水呑線」の整備促進に対する支援【笠岡会議所】
- (32) 日本遺産「知ってる!? 悠久の時間が流れる石の島〜海を越え、日本の礎を築いた せとうち備讃諸島〜」を活用したツアー企画やイベント開催、新名物としての「潮待チ檸檬メシ」の推進など観光振興の取組みへの支援【笠岡会議所】
- (33) 地域団体商標「笠岡ラーメン」を活用した、まちおこし事業への支援、また岡山県全体をご当地グルメで盛り上げる「おかやまご当地グルメまちづくりネットワーク」の活動支援【笠岡会議所】
- (34) 農道空港を起点とした、陸地と島地部を結ぶ未来インフラの一つとして、空飛ぶ車を利用した物流や人の輸送に向けた実証実験への支援【笠岡会議所】
- (35) 地域資源としての廃校の活用事例である「シェアアトリエ海の校舎」の取組み支援【笠岡会議所】
- (36) 観光資源としての牡蠣養殖地のブランド化（産地化）への取組み支援【笠岡会議所】
- (37) 陸上養殖の事業化へ向けたスタートアップに関する支援【笠岡会議所】
- (38) 笠岡湾干拓地の臭気問題に対する取組み支援【笠岡会議所】
- (39) 地域団体商標「井原デニム」の一層の振興のため、国内外の展示会・イベント等への参加費用等の継続的な助成【井原会議所】
- (40) 県道笠岡井原線は徐々に整備が行われているが、引き続き拡幅ならびに歩道の整備促進【井原会議所】
- (41) 小規模事業者指導費補助金のうち企画提案型・小規模事業者等支援事業のチャレンジショップ、インキュベーション事業への対応など使途と予算額の拡充【井原会議所】
- (42) 小田川の川床の浚渫および河川敷の支障木の撤去【井原会議所】
- (43) 山陽自動車道篠坂パーキングエリアにおけるスマートインターチェンジの早期実現とアクセスする県道3号の整備促進【井原会議所】
- (44) 「旧県立井原高校南校地」の井原市へのスムーズな移管および有効活用に関する適切なサポート【井原会議所】
- (45) 「道の駅」の新設および賑わい創出事業への支援【井原会議所】
- (46) 慢性的な渋滞により緊急時や市民生活にも支障をきたしている国道250号、国道2号、県道等交通インフラの整備【備前会議所】
- (47) 持続的な地場産業振興の観点からの東備港整備の実現【備前会議所】
- (48) 日本遺産認定の旧閑谷学校の教育資産としての有効活用と備前焼の普及推進【備前会議所】
- (49) JR赤穂線の増便【備前会議所】
- (50) 中山間地域の小都市に対する定住対策への特別な支援【高梁会議所】
- (51) 高梁川、成羽川の治水対策の強化・河川敷の支障木の撤去【高梁会議所】
- (52) 地方創生の観点から、（小規模）県立高等学校存続に向けた高校魅力化事業の推進・継続【高梁会議所】
- (53) 日本遺産「ジャパンレッド発祥の地・吹屋」と天空の山城「備中松山城」を活かした経済効

- 果のある観光振興への支援【高梁会議所】
- (54) 新県立博物館の総社市への建設【総社会議所】
 - (55) 地域ニーズに応じた土地利用（農振解除を含む）への要件緩和【総社会議所】
 - (56) 作山古墳整備への支援【総社会議所】
 - (57) 「A級グルメのまち新見」の認知度向上と、千屋牛、ピオーネ、キャビアなどA級食材を活かした観光振興、特産品開発、販路開拓に対する支援【新見会議所】
 - (58) 地方創生、地元中学生の進路選択確保の観点から、市内唯一の県立高校である新見高等学校の存続に向けた高校の魅力化に対する支援【新見会議所】
 - (59) 市街地の交通渋滞緩和、災害時の幹線道交通確保、通勤通学の安全確保等のため、国道180号線、主要地方道新見日南線等の国県道整備に向けた支援【新見会議所】
 - (60) 集中豪雨等による堤防決壊、河川氾濫を防止するため、高梁川の浚渫工事及び雑木等の撤去などの継続的な実施【新見会議所】
 - (61) 新見駅周辺を核とした都市機能の充実や、にぎわい創出を目指す「新見駅周辺のまちづくり基本構想」の実現に向けた支援【新見会議所】
 - (62) 人口減少地域において地域産業の担い手確保のため活動する特定地域づくり事業協同組合制度の周知・活用の促進とサポート【中央会】

VI. 経営指導員等の人件費に関する要望

全企業数の約85%を占める小規模事業者は、域内の生産、雇用、消費、投資により地域経済の循環を支えており、伝統文化の継承、防災、子供の見守りなど地域コミュニティにとっても不可欠な存在であるが、近年の原材料・エネルギーの高騰、人手不足、後継者不足、働き方改革、デジタル化、カーボンニュートラル、BCP策定など対応すべき経営課題は年々多様化・専門化している。

その経営を現場の最前線で支える商工会議所、商工会の経営指導員は存立基盤を県の補助金に頼っているが、業務量が増大している反面、人件費に充てられる予算は減少傾向にあり、人材の確保難や慢性的なマンパワー不足により危機的状況に陥っている。

特に平成26年に施行された小規模支援法が令和元年に改正されたことに伴い、小規模事業者の経営戦略に踏み込んだ支援を実施する「経営発達支援計画」に取り組んでいるほか、近年では対話と傾聴により経営者自ら課題を設定し、自律的な克服に導くという時間と手間のかかる「経営力再構築伴走支援」という支援手法が国により推奨されている。

こうした状況の中、今後も地域の小規模事業者をサポートする経営指導員の役割はより重要度を増し、支援ニーズも高まっている。岡山県予算項目「商工団体支援事業費」の中の「小規模事業支援事業」の経営指導員等の人件費について大幅な増額をお願いしたい。

(3) 広 報

- a 玉島商工会議所メールマガジン (52回)
 - ・配 布 先 会員事業所及び従業員、関係団体
 - ・内 容 会議所事業、セミナー情報、会員事業所紹介、クーポン事業など配信
- b 玉島商工会議所ホームページ (106回)
 - ・商工会議所から発信する情報・サービスをカテゴリー毎に分類し、広く発信
- c 玉島商工会議所 Instagram (24回)
 - ・商工会議所のイベント、地域・会員事業所の情報を写真、動画で幅広く発信

(4) 証明・鑑定・検査

A 証 明

- a 貿易関係調査
 - 登録業者数 4社 (申請者4)
 - 貿易証明発給件数 9件
 - 内訳 日本産原産地証明 6件
 - サイン証明 3件
- b 国内取引関係証明 この項該当なし

B 鑑 定 この項該当なし

C 検 査 この項該当なし

(5) 信用調査

- a 商業関係 0件
- b 工業関係 0件

(6) 技術技能の普及検定

A 検 定

令和5年度珠算能力・暗算検定試験・段位認定試験

珠算は永い歴史と伝統を有し、わが国特有の計算技術であり、今日もなお計数観念の高揚に大きな役割を果たしており、商工会議所においては商工会議所法に基づき、技能検定を本年度も実施した。

- 第231回 令和6年 6月23日(日)受験者 64名
- 第232回 令和6年10月27日(日)受験者 56名
- 第233回 令和7年 2月 9日(日)受験者 62名

(7) 取引紛争のあっせん、調停、仲裁

この項該当なし

(8) 経営改善普及事業等
A 巡回窓口相談事業

経営指導員の指導件数	経営指導員 設置延月数		36												
			対 象 企 業 数	経 営 革 新	経 営 一 般	情 報 化	金 融	税 務	労 働	取 引	環 境 対 策	事 業 承 継	B C P	その他	計
	巡 回 指 導	建 設 業	15		8		7	3						2	20
		製 造 業	16		16	3	1	4	6	1				1	32
		運 輸 業	10		7	1			2						10
		卸 売 ・ 小 売 業	29		20	1	9	13	1	1				12	57
		飲 食 ・ 宿 泊 業	16		24	1	3	2	2					11	43
		サービス 業	25		27	3	7	20	1					2	60
		そ の 他	4		1	2		12				1		1	17
		計	115	0	103	11	27	54	12	2	0	1	0	29	239
	窓 口 指 導	建 設 業	56		18	1	17	26	53	3		1		2	121
		製 造 業	30	1	16	3	1	29	13	1		2		1	67
		運 輸 業	18		15	1	4	6	8	2		5			41
		卸 売 ・ 小 売 業	43		39	3	7	34	13	2		7			105
		飲 食 ・ 宿 泊 業	39		35	9	15	31	17	1				2	110
		サービス 業	76		53	5	14	63	22	2		2		2	163
		そ の 他	19		10		4	13							27
		計	281	1	186	22	62	202	126	11	0	17	0	7	634
	創 業 指 導	巡回指導													
		窓口指導	27		30		6	2							38
		計	27	0	30	0	6	2	0	0	0	0	0	0	38
講習会等の開催 による指導件数			対 象 企 業 数	経 営 革 新	経 営 一 般	情 報 化	金 融	税 務	労 働	取 引	環 境 対 策	事 業 承 継	B C P	その他	計
	集 団 指 導	計	回 数		4				1				1		6
			人 数	42	64				18			9		91	
	個 別 指 導	計	回 数		14				2						16
			人 数	9	14				2						16

B 講習会開催状況

月・日	演 題	講 師	参加人数	時間数
4 月 4 日	新入社員セミナー	社会保険労務士 赤 澤 靖 弘	1 0	6
1 0 月 1 8 日	人財育成セミナー	オフィスYS(株) 平 井 瑠 美	2 0	3
1 1 月 6 日	従業員トラブル対処法セミナー	吉備総合法律事務所 坂 本 純 平	1 8	2
1 1 月 1 9 日	事業継続計画施策セミナー	中小企業診断士 大 西 修	9	2
1 1 月 2 9 日	価格転嫁対策セミナー	中小企業診断士 初鹿野 浩 明	1 4	2
1 月 2 9 日	生成 AI 活用した SNS 販促セミナー	イーンスパイア(株) 横 田 秀 珠	2 0	2
合 計		6 回	9 1	1 7

C 個別指導による指導状況

演 題	講 師	回数	参加人数	時間数
派 遣 相 談	中小企業診断士 他	1 3	1 3	2 6
窓 口 相 談	同 上	3	3	3
合 計		1 6	1 6	2 9

D 金融のあっせん

日本政策金融公庫	制 度 名	斡旋件数	貸付件数	斡旋総額（万円）	貸付総額（万円）
	一 般 貸 付	0	0	0	0
	特 別 貸 付	0	0	0	0
	マ ル 経 融 資	6	6	3, 9 6 0	3, 9 6 0
	セーフティーネット貸付	0	0	0	0
	新 創 業 融 資	0	0	0	0
	計	6	6	3, 9 6 0	3, 9 6 0

E 記帳継続指導

配 分 人 数	員 数	指導延回数	対象事業者数	うち機械化数
2	1	1 3 2. 5	4 3	4 2

F 労働保険等の事務代行

事業主の委託を受けて、労働保険料の納付や労働保険の各種届出などの代行事務を取り扱っている。

【件 数】

労働保険	事業者数	従業員数
	292	889
各種共済 加入者数	小規模共済	倒産防止
	207	42

(9) 共済事業

本年度における会員事業所を対象とした各種共済制度は次のとおりである。

区 分	加入状況 (R. 7. 3. 31)		月 額 掛 金
1. 玉島りょうかん共済	207事業所	670人	1,159,106円
2. 特定退職金共済	171事業所	874人	5,042,000円
3. 大型保障	5事業所	5人	53,790円
4. 福祉プラン	11事業所	19人	81,525円
5. 個人年金	21事業所	23人	233,821円
6. ガン保険	40事業所	55人	513,956円
7. 終身保障	13事業所	14人	291,751円
8. 総 合	249事業所	480人	6,453,246円
9. 定期保険	23事業所	28人	486,864円
10. 個人扱契約	4事業所	4人	28,645円
合 計	744事業所	2,172人	14,344,704円

3 事 項 別 状 況

1. 定款および規約等

- (1) 定 款
この項変更なし
- (2) 規 約
この項変更なし

2. 組 織

(1) 会 員

A 会員数

区 分	前年度末 会 員 数	新規加入者数	組 織 変 更 による増減	脱退者数	令和6年度末 会 員 数
個 人	3 4 1	1 1	0	2 5	3 2 7
法 人	5 1 1	2 8	0	2 1	5 1 8
団 体	7	0	0	0	7
計	8 5 9	3 9	0	4 6	8 5 2

a 業種別会員数

部 会 名	個 人	法人（団体を含む）	計
エネルギー・交 通	1 9	6 2	8 1
機 械 工 業	1 3	5 8	7 1
建 設 業	6 6	1 3 3	1 9 9
サ ー ビ ス 業	7 9	4 3	1 2 2
特 織 工 業	1 4	4 8	6 2
商 販 流 通	6 3	9 0	1 5 3
庶 業	6 9	9 5	1 6 4
計	3 2 3	5 2 9	8 5 2

b 地区別会員数

区 分	個 人	法人（団体を含む）	計
上 成	1 9	1 7	3 6
乙 島	4 0	1 1 8	1 5 8
玉 島	4 6	8 2	1 2 8
阿 賀 崎	2 9	4 7	7 6
中 央 町	2 9	4 8	7 7
柏 島 ・ 柏 台	4 0	3 6	7 6
勇 崎	1 6	2 6	4 2
長尾・爪崎・新倉敷・陶	6 2	8 4	1 4 6
八島・道越・道口・富	2 9	4 8	7 7
黒 崎 ・ 黒 崎 新 町	1 3	2 3	3 6
計	3 2 3	5 2 9	8 5 2

c 管内事業所数（令和3年経済センサス）

商工業者数 1, 7 0 1（事業所総数1, 9 4 3）

会 員 数 8 5 2 組織率 5 0. 0 %

B 部 会

部 会 名	所 属 業 種	所 属 部 員 数
エネルギー・交通	石油製品販，自転車修理販，砂利運輸業，海運業，プロパン販 石炭販，燃料販，自動車修理販，旅客運送，貨物運送，電力供給，倉庫業	8 1
機 械 工 業	鉄工業，鑄造業，製缶，熔接，エンジン製，造船，砲金鑄造 板金加工，工作機械製，アルミ再生塊	7 1
建 設 業	土木建設，電気工事，木工，左官，セメントブロック製，建材， 製材，建具，水道工事，家具製販，樽製，表具	1 9 9
サ ー ビ ス 業	クリーニング，旅館，料理，食堂，浴場，理美容，映画，遊技場	1 2 2
特 織 工 業	紡績，縫製，作業服製，手袋製，テント製，帽子製，足袋布帛 製、酒造，練製品，製麺，麦稈，漬物，酢，ソース，アミノ酸， 製氷，製パン，味噌，醤油，輸出雑貨，飼料，線香，精麦，木 毛，香辛料，化学肥料，柿巻	6 2
商 販 流 通	鮮魚，青果，乾物，化粧品，金物，薬品，衣料，塗料，紙類 飲料水，砂糖，荒物，その他商品卸業，商品小売業一切	1 5 3
庶 業	金融，印刷，書籍，税理士，病院，鉄屑再生処理，その他部会 に属せざる会員	1 6 4
合 計		8 5 2

C 委員会

委員会名称	委員数	主な審議事項
総務・広報委員会	9	・広報活動を始めた会議所事務局業務のサポート ・優良商工従業員の表彰 ・玉島まつり事業全般の企画支援 ・会員親睦事業の企画、立案、運営等 ・地元で活動する各団体との協働
地域振興委員会	13	・新玉島名物（たましまブランド）の創出 ・空き店舗活用マッチング事業 ・新倉敷駅構内へのピアノ設置、関連催事の企画 ・玉島ハーバーフェスティバルの企画、運営 ・地域事業の情報、活動の窓口
環境・エネルギー委員会	10	・溜川清掃大作戦 ・「溜川の新景観と環境を考える会」の活動支援 ・GX対応、環境・エネルギー問題の調査及び提言 ・SDGs、エコ、環境改善に向けた啓蒙活動等
デジタル化推進委員会	11	・デジタル化推進に向けての啓蒙活動 ・DX対応への事業革新手法の調査、実証実験等
玉島ふれあい物産展委員会	10	・物産展の事業全般の企画、運営 ・玉島ハーバーフェスティバル事業のサポート ・その他、既存の地元イベントへの参加、支援等
玉島長期ビジョン委員会	11	・E地区、ハーバーアイランド立地企業との連帯模索 ・学園都市構想の企画支援、推進等 ・新倉敷駅周辺へのホテル誘致活動

(2) 特別会員

令和7年3月31日時点 67名

(3) 特定商工業者

基準日（令和7年3月31日）における特定商工業者数

区分	特定商工業者数	内 訳	
		会員数	非会員数
法人	528名	447名	81名（42名）

（ ）内は非会員のうち負担金を納入しているものの数

(4) 役員

a 役員の定数及び実数

区分	定数	実数	備考
会 頭	1名	1名	
副 会 頭	3名	3名	
専 務 理 事	1名	1名	
常 議 員	20名	20名	
監 事	3名	3名	

b 令和6年度末時点の各役員の氏名、企業の名称および企業上の地位、企業の業種

役職名	氏 名	企業の名称および企業上の地位	企 業 の 業 種
会 頭	守 永 一 彦	守永運輸(株)代表取締役	運 送 業
副 会 頭	兼 信 英 雄	太陽電機工業(株)代表取締役	電気工事
〃	中 藤 収	(株)玉島活版所代表取締役会長	印 刷 業
〃	立 花 功	立花容器(株)専務取締役	食品容器製造販売
専務理事	原 田 浩 明	玉島商工会議所	地域経済団体
常 議 員	赤 澤 邦 久	(医)玉島中央病院事務長	総合病院
〃	井 田 誠	(株)井田組代表取締役	建 設 業
〃	小 幡 久 人	赤沢鎔接工業(株)代表取締役社長	金属加工業
〃	小 幡 英 樹	(株)オバタボート代表取締役	ボート船外機販売、修理
〃	金 辺 重 彦	玉島テレビ放送(株)取締役副社長	有線放送業
〃	狩 野 良 弘	赤澤屋(株)代表取締役社長	石油製品の卸小売
〃	妹 尾 光 雄	エラヤ食品工業(株)代表取締役	食品製造卸業
〃	高 木 豊	高木金属(株)代表取締役	建築材料卸売業
〃	滝 澤 十	水島機工(株)常務取締役	自動車部品製造
〃	建 部 淳 一	玉島信用金庫理事	金 融 業
〃	中 原 久	ナカハラ・インコム(株)代表取締役	自動車部品製造
〃	難 波 福 男	(株)玉島ナンバ代表取締役	時計、貴金属販
〃	根 本 一 夫	割烹子元代表者	飲 食 業
〃	野 村 雅 之	学校法人作陽学園作陽学園高等学校長	学校法人
〃	花 田 義 久	花田食品(株)代表取締役	清涼飲料・菓子製造
〃	原 田 信 治	(株)富士モータース代表取締役	自動車修理販売
〃	平 井 始	(有)菓子処ひらい代表取締役会長	餅、和菓子製造販売
〃	船 越 淳 二	(株)クラレ倉敷事業所総務部長	化成品、化学繊維他製造
〃	三 浦 良 平	中国電力(株)玉島発電所所長	電気事業
〃	森 本 一	(株)森本工務店代表取締役	総合建設業
監 事	木之瀬 賢 二	(株)中国銀行玉島支店支店長	金 融 業
〃	高 取 宏 史	(株)トマト銀行玉島支店支店長	金 融 業
〃	中 西 正 晴	(株)広島銀行玉島支店支店長	金 融 業

(5) 議 員

a 議員の定数、実数

区 分	定 数	実 数	備 考
1 号 議 員	3 6 名	3 6 名	
2 号 議 員	2 4 名	2 4 名	
3 号 議 員	1 0 名	1 0 名	
計	7 0 名	7 0 名	

b 令和6年度末時点の各議員の氏名、企業の名称および企業上の地位、企業の業種

氏 名	企業の名称および企業上の地位	企 業 の 業 種
1号議員		
青 江 宏 之	(株)青江造園土木代表取締役	造園土木業
赤 澤 雅 樹	富田産業(株)代表取締役	石油製品・プロパン販売
安 藤 辰	(株)安藤嘉助商店代表取締役	建築・リフォーム・不動産業
猪 木 洋二郎	(株)ミツヤ代表取締役	機械工具卸販売及び修理
池 田 勝 祐	中国製帽所代表者	子供服・帽子製造
上 野 洋 輔	上野油業(株)代表取締役	石油製品・プロパン販売
大 野 豊	(株)豊島屋取締役社長	調味料製造
岡 部 寛	(有)岡部住建代表取締役	一般土木建築工事業
小 幡 久 人	赤沢鎔接工業(株)代表取締役社長	製缶・配管・溶接
小 幡 英 樹	(株)オバタボート代表取締役	ボート船外機販売、修理
金 谷 晋 爾	(株)光代表取締役	葬 祭 業
金 邊 卓 資	(有)金辺商会取締役	自動車部品販売
鎌 田 龍 人	丸八青果(資)代表社員	青果物卸
菊 池 東	菊池酒造(株)代表取締役	清酒製造販売
香 西 哲 郎	(株)コーザイ道路代表取締役	舗装工事業
廣 本 篤	(有)コーモト薬局代表取締役	薬（小売・調剤）販売
佐 藤 由 教	玉島魚市場(有)代表取締役	鮮魚介類販売
初 村 和 彦	(株)コーワ設備代表取締役	給排水・衛生設備工事業
千 田 修	中央急配(株)代表取締役	自動車運送業
高 島 義 樹	(有)高島電機代表取締役	自動車整備業
高 杉 恭一郎	テキスタイル物流(株)代表取締役社長	衣類総合サービス業
中 野 旬 一	玉島味噌醤油(資)代表社員	味噌醤油製造
中 原 久	ナカハラ・インコム(株)代表取締役	自動車部品製造
難 波 龍 也	(株)なんば技研代表取締役社長	測量設計・建築サービス業
難 波 福 男	(株)玉島ナンバ代表取締役	時計、貴金属販売
西 山 雄 朗	西山土地建物商事代表者	不動産業
沼 本 浩 彰	ワールドクィーン(株)取締役	不動産業、損保代理店
根 本 一 夫	割烹子元代表者	飲 食 業
花 田 義 久	花田食品(株)代表取締役	清涼飲料・菓子製造
原 田 信 治	(株)富士モータース代表取締役	自動車修理販売
平 岡 秀 樹	平岡秀慶園(有)代表取締役	造園土木業
平 野 一 正	(株)平野瓦工業所代表取締役	瓦施工販売
藤 井 和 哉	岡山県西部ヤクルト販売(株)代表取締役会長	乳酸菌飲料販売
三 宅 泰 典	(株)サンタック代表取締役	塗料販売・塗装機器販売
柚 木 智 子	(医)すこやか会ゆのき医院理事	医 療 業
渡 辺 浩 充	(株)渡辺開発代表取締役	土木工事業

氏 名	企業の名称および企業上の地位	企 業 の 業 種
2号議員		
浅 沼 秀 社	(有)シュウテック代表取締役	介護事業
猪 木 慎 一	玉中ポートサービス(株)代表取締役会長	船舶代理店
井 田 誠	(株)井田組代表取締役	建 設 業
今 城 友三郎	(有)今城盛文堂代表取締役	書籍文具販
小 野 厚	(株)アサヒメッシュ産業相談役	金属加工業
兼 信 英 雄	太陽電機工業(株)代表取締役	電気工事
狩 野 良 弘	赤澤屋(株)代表取締役社長	石油製品の卸小売
甲 谷 禎 浩	(株)カンガイ代表取締役社長	鉄屑再生処理業
久戸瀬 由	(株)天生取締役所長	葬 祭 業
小 林 尚 寛	日章不動産(株)代表取締役	不動産業
妹 尾 光 雄	エラヤ食品工業(株)代表取締役	食品製造卸業
高 木 豊	高木金属(株)代表取締役	建築材料卸売業
高 田 大 輔	(株)中国電業舎代表取締役	電気設備工事
中 藤 収	(株)玉島活版所代表取締役会長	印 刷 業
中 野 善 隆	(株)スーパードライチェーン執行役員	一般クリーニング
野 田 慎 一	(株)野田タンス店代表取締役会長	家 具 販
原 田 猛	(株)光洋鉄工所代表取締役社長	製 缶
平 井 始	(有)菓子処ひらい代表取締役会長	餅類、和菓子製造販売
藤 井 秀 和	(株)ナショナル発条代表取締役社長	スプリング製造販売
富士野 誠	(株)富士野代表取締役	建築・土木資材の販売
堀 広 司	(株)廣珍代表取締役	飲 食 業
虫 明 徳 二	(株)エビスイ取締役社長	冷凍食品卸・水産物卸
守 永 一 彦	守永運輸(株)代表取締役	運 送 業
森 本 一	(株)森本工務店代表取締役	総合建設業
3号議員		
赤 澤 邦 久	(医)玉島中央病院事務長	総合病院
金 辺 重 彦	玉島テレビ放送(株)取締役副社長	有線放送業
中 西 修 一	日本エアロフオージ(株)代表取締役社長	航空機・発電向け鋳造品の製造
野 村 雅 之	学校法人作陽学園作陽学園高等学校校長	学校法人
滝 澤 十	水島機工(株)常務取締役	自動車部品製造
建 部 淳 一	玉島信用金庫監事	金 融 業
立 花 功	立花容器(株)専務取締役	食品容器製造販売
谷 澤 英 幸	笠岡信用組合玉島支店支店長	金 融 業
船 越 淳 二	(株)クラレ倉敷事業所総務部長	化成品、化学繊維他製造
三 浦 良 平	中国電力(株)玉島発電所所長	電気事業

(6) 部会長等

令和6年度末時点の各部会長，副部会長の氏名，企業の名称および企業上の地位，企業の業種

部会長・副部会長名	企業の名称，企業上の地位	業 種
エネルギー・交通		
部 会 長 狩 野 良 弘	赤澤屋(株)代表取締役社長	石油製品の卸小売
副部会長 猪 木 慎 一	玉中ポートサービス(株)代表取締役会長	船舶代理店
〃 千 田 修	中央急配(株)代表取締役	自動車運送業
〃 原 田 信 治	(株)富士モータース代表取締役	自動車修理販売
機械工業部会		
部 会 長 原 田 猛	(株)光洋鉄工所代表取締役社長	製 缶
副部会長 小 幡 久 人	赤沢鎔接工業(株)代表取締役社長	製缶・配管・溶接
〃 高 木 豊	高木金属(株)代表取締役	建築材料卸売業
建設業部会		
部 会 長 兼 信 英 雄	太陽電機工業(株)代表取締役	電気工事
副部会長 井 田 誠	(株)井田組代表取締役	建 設 業
〃 高 田 大 輔	(株)中国電業舎代表取締役	電気設備工事
〃 森 本 一	(株)森本工務店代表取締役	総合建設業
サービス業部会		
部 会 長 根 本 一 夫	割烹子元代表者	飲 食 業
副部会長 堀 広 司	(株)廣珍代表取締役	飲 食 業
〃 中 野 善 隆	(株)スーパードライチェーン執行役員	一般クリーニング
〃 金 谷 晋 爾	(株)光代表取締役	葬 祭 業
特織工業部会		
部 会 長 立 花 功	立花容器(株)専務取締役	食品容器製造販売
副部会長 妹 尾 光 雄	エラヤ食品工業(株)代表取締役	食品製造卸業
〃 花 田 義 久	花田食品(株)代表取締役	清涼飲料・菓子製造
〃 菊 池 東	菊池酒造(株)代表取締役	清酒製造販売
商販流通部会		
部 会 長 野 田 慎 一	(株)野田タンス店代表取締役会長	家 具 販
副部会長 虫 明 徳 二	(株)エビスイ取締役社長	冷凍食品卸・水産物卸
〃 鎌 田 龍 人	丸八青果(資)会社代表社員	青果物卸
〃 金 邊 卓 資	(有)金辺商会取締役	自動車部品販売
庶業部会		
部 会 長 今 城 友三郎	(有)今城盛文堂代表取締役	書籍文具販
副部会長 中 藤 収	(株)玉島活版所代表取締役	印 刷 業
〃 金 辺 重 彦	玉島テレビ放送(株)取締役副社長	有線放送業
〃 浅 沼 秀 祉	(有)シュウテック代表取締役	介護事業

(7) 特別顧問・委員長等

令和6年度末時点の特別顧問の氏名、職業

特 別 顧 問	事 業 所 名	職 業
小 野 厚	(株)アサヒメッシュ産業	金属加工業
野 田 慎 一	(株)野田タンス店	家 具 販
原 田 猛	(株)光洋鉄工所	製 缶
虫 明 徳 二	(株)エビスイ	冷凍食品卸・水産物卸

令和6年度末時点の各委員長、副委員長および委員の氏名、職業

委 員 名	事 業 所 名	職 業
総務・広報委員会 (9名)		
委員長 妹 尾 光 雄	エラヤ食品工業(株)	食品製造卸業
副委員長 難 波 福 男	(株)玉島ナンバ	時計、貴金属販売
委 員 池 田 勝 祐	中国製帽所	子供服・帽子製造
〃 今 城 友三郎	(有)今城盛文堂	書籍文具販
〃 大 野 豊	(株)豊島屋	調味料製造
〃 小 幡 久 人	赤沢鋳接工業(株)	製缶・配管・溶接
〃 金 谷 晋 爾	(株)光	葬 祭 業
〃 鎌 田 龍 人	丸八青果合資会社	青果物卸
〃 富士野 誠	(株)富士野	建築・土木資材の販売
地域振興委員会 (13名)		
委員長 中 原 久	ナカハラ・インコム(株)	自動車部品製造
副委員長 猪 木 洋二郎	(株)ミツヤ	機械工具卸販売及び修理
委 員 猪 木 慎 一	玉中ポートサービス(株)	船舶代理店
〃 中 西 正 晴	(株)広島銀行玉島支店	金 融 業
〃 菊 池 東	菊池酒造(株)	清酒製造販売
〃 中 西 修 一	日本エアロフォージ(株)	航空機・発電向け鋳造品の製造
〃 野 村 雅 之	(学)作陽学園	学校法人
〃 難 波 龍 也	(株)なんば技研	測量設計・建築サービス業
〃 根 本 一 夫	割烹子元	飲 食 業
〃 平 井 始	(有)菓子処ひらい	餅類、和菓子製造販売
〃 平 野 一 正	(株)平野瓦工業所	瓦施工販売
〃 藤 井 和 哉	岡山県西部ヤクルト販売(株)	乳酸菌飲料販売
〃 高 取 宏 史	(株)トマト銀行玉島支店	金 融 業
環境・エネルギー委員会 (10名)		
委員長 建 部 淳 一	玉島信用金庫	金 融 業
副委員長 高 島 義 樹	(有)高島電機	自動車整備業
委 員 赤 澤 邦 久	(医)玉島中央病院	総合病院
〃 赤 澤 雅 樹	富田産業(株)	石油製品・プロパン販売
〃 上 野 洋 輔	上野油業(株)	石油製品・プロパン販売
〃 佐 藤 由 教	玉島魚市場(有)	鮮魚介類販売
〃 高 杉 恭一郎	テキスタイル物流(株)	衣類総合サービス業
〃 谷 澤 英 幸	笠岡信用組合玉島支店	金 融 業
〃 三 宅 泰 典	(株)サンタック	塗料販売・塗装機器販売
〃 柚 木 智 子	(医)すこやか会ゆのき医院	医 療 業

デジタル化推進委員会（１１名） 委員長 森 本 一 副委員長 滝 澤 十 委員 金 辺 重 彦 〃 久戸瀬 由 〃 廣 本 篤 〃 小 林 尚 寛 〃 初 村 和 彦 〃 千 田 修 〃 中 野 旬 一 〃 藤 井 秀 和 〃 堀 広 司	(株)森本工務店 水島機工(株) 玉島テレビ放送(株) (株)天生 (有)コーモト薬局 日章不動産(株) (株)コーワ設備 中央急配(株) 玉島味噌醤油(資) (株)ナショナル発条 (株)廣珍	総合建設業 自動車部品製造 有線放送業 葬 祭 業 薬（小売・調剤）販売 不動産業 給排水・衛生設備工事業 自動車運送業 味噌醤油製造 スプリング製造販売 飲 食 業
玉島ふれあい物産展委員会（１０名） 委員長 小 幡 英 樹 副委員長 花 田 義 久 委員 金 邊 卓 資 〃 甲 谷 禎 浩 〃 高 田 大 輔 〃 木之瀬 賢 二 〃 沼 本 浩 彰 〃 原 田 信 治 〃 平 岡 秀 樹 〃 渡 辺 浩 充	(株)オバタボート 花田食品(株) (有)金辺商会 (株)カンガイ (株)中国電業舎 (株)中国銀行玉島支店 ワールドクィーン(株) (株)富士モータース 平岡秀慶園(有) (株)渡辺開発	ボート船外機販売、修理 清涼飲料・菓子製造 自動車部品販売 鉄屑再生処理業 電気設備工事 金 融 業 不動産業、損保代理店 自動車修理販売 造園土木業 土木工事業
玉島長期ビジョン委員会（１１名） 委員長 高 木 豊 副委員長 浅 沼 秀 祉 副委員長 三 浦 良 平 委員 青 江 宏 之 〃 安 藤 辰 〃 井 田 誠 〃 船 越 淳 二 〃 岡 部 寛 〃 狩 野 良 弘 〃 香 西 哲 郎 〃 西 山 雄 朗	高木金属(株) (有)シュウテック 中国電力(株)玉島発電所 (株)青江造園土木 (株)安藤嘉助商店 (株)井田組 (株)クラレ倉敷事業所 (有)岡部住建 赤澤屋(株) (株)コーザイ道路 西山土地建物商事	建築材料卸売業 介護事業 電気事業 造園土木業 建築・リフォーム・不動産業 建 設 業 化成品、化学繊維他製造 一般土木建築工事業 石油製品の卸小売 舗装工事業 不動産業

(８) 顧問・参与

a 顧 問

伊 東 香 織（倉敷市長）
中 塚 周 一（岡山県議会議員）

b 参 与

松 井 直 也（玉島警察署長）
近 藤 美 野（玉島税務署長）
井 上 学（倉敷中央公共職業安定所長）
原 田 孝 作（日本郵便(株)玉島郵便局長）
森 田 弘 子（日本年金基金倉敷西年金事務所長）
森 本 久 士（倉敷市役所玉島支所長）
安 原 由 純（岡山県水島港湾事務所長）

4 事 務 局

(1) 事務局の機構

部 署	所 掌 事 務 の 概 要	職員数
事務局長	事務局総括（専務理事兼任）	1 名
総 務 課	総会、庶務、経理、調査、商工会議所業務改革、 会館管理、財務、人事、共済・保険の取扱、労働保険	4 名
業 務 課	観光振興事業、特定商工業者の管理、検定試験 円通寺休憩舎管理、西爽亭管理、メールマガジンの配信	9 名
経営支援課 (中小企業相談所)	経営改善普及事業、中小企業支援、経営安定事業、 経営革新、補助金・助成金支援	4 名
合 計		1 8 名

(2) 事務局職員

区 分	専 任 職 員	経営指導員	補 助 員	記帳指導職員	臨 時 職 員	計
男	1	4	2	0	1	8
女	2	0	1	1	6	10
計	3	4	3	1	7	18

5 庶 務

(1) 文 書

発信件数 57 件

受信件数 80 件

(2) 慶 弔

R 6. 9. 21 元会頭 大熊 龍彦氏 告別式

R 7. 1. 27 前議員 赤澤 尚敏氏 告別式

6 会 議

(1) 議員総会

第202回通常議員総会

日 時 令和6年6月25日（火） 10時00分～11時22分

場 所 玉島商工会議所 3階会議室

出席者数 58名（内委任状35名）

協議事項

第1号議案 令和5年度事業報告（案）並びに総合収支決算（案）承認の件について

第2号議案 監事の変更（案）について

第3号議案 その他報告事項

① 県及び市に対する要望事項の状況について

② 監事の異動について

③ 監査報告における指摘事項について

④ 玉島商工会議所 新規職員の紹介について

⑤ 玉島商工会議所 職員の退職について

第203回臨時議員総会

日 時 令和6年12月17日（火） 17時00分～17時48分

場 所 良寛荘 1階研修室

出席者数 60名（内委任状35名）

協議事項

第1号議案 令和6年度収支補正予算（案）について

第2号議案 その他報告事項

① 玉島商工会議所 役員会費内規（案）及び会員脱会内規（案）について

② 玉島港湾の発展性と溜川へドロ問題を踏まえた観光利用の可能性について

③ 玉島商工会議所の今後の予定について

④ 令和7年度 委員会事業計画及び予算について

⑤ 商工会館1階のサロン化について

第204回通常議員総会

日 時 令和7年3月27日（木） 10時30分～11時32分

場 所 玉島商工会議所 3階会議室

出席者数 59名（内委任状33名）

協議事項

第1号議案 令和7年度事業計画書（案）並びに総合収支予算書（案）について

第2号議案 令和7年度における一時借入金限度額（案）について

第3号議案 その他報告事項

① 玉島商工会議所 選挙管理委員会の選任について

② 玉島商工会議所 今後の日程について

③ 国民宿舎良寛荘の今後について

④ 第50回溜川清掃大作戦について

(2) 常議員会

第302回常議員会

日 時 令和6年6月11日(火) 10時00分～11時05分

場 所 玉島商工会議所 3階会議室

出席者数 19名(内委任状 9名)

協議事項

第1号議案 令和5年度事業報告(案)並びに総合収支決算書(案)について

第2号議案 新規会員(案)の承認について

第3号議案 その他報告事項

① 監事の変更について

第303回常議員会

日 時 令和6年11月27日(水) 13時30分～14時35分

場 所 玉島商工会議所 3階会議室

出席者数 18名(内委任状 7名)

第1号議案 令和6年度収支補正予算(案)について

第2号議案 新規会員(案)の承認について

第3号議案 その他報告事項

① 玉島商工会議所役員会費内規(案)及び会員脱会内規(案)について

② 玉島港湾の発展性と溜川へドロ問題を踏まえた観光利用の可能性について

③ 倉敷市 創作舞台育成事業について

④ 玉島商工会議所の今後の予定について

第304回常議員会

日 時 令和7年3月13日(木) 10時30分～11時24分

場 所 玉島商工会議所 3階会議室

出席者数 19名(内委任状 9名)

第1号議案 令和7年度事業計画書(案)並びに総合収支予算書(案)について

第2号議案 令和7年度における一時借入金限度額(案)について

第3号議案 新規会員(案)の承認について

第4号議案 その他報告事項

① 玉島商工会議所 今後の予定について

② 倉敷市民創作オリジナルミュージカル「この道」について

(3) 正副会頭会議

第1回正副会頭会議

日 時 令和6年 4月30日(火) 18時00分

第2回正副会頭会議

日 時 令和6年 5月29日(水) 10時00分

第3回正副会頭会議

日 時 令和6年 6月25日(火) 9時15分

第4回正副会頭会議

日 時 令和6年 7月30日(火) 15時00分

第5回正副会頭会議

日 時 令和6年 9月25日(水) 16時35分

第6回正副会頭会議

日 時 令和6年11月 7日(木) 15時30分

第7回正副会頭会議

日 時 令和6年11月17日（火） 16時40分

第8回正副会頭会議

日 時 令和6年11月22日（金） 18時30分

第9回正副会頭会議

日 時 令和6年12月24日（火） 13時45分

第10回正副会頭会議

日 時 令和7年 2月28日（金） 15時00分

第11回正副会頭会議

日 時 令和7年 3月13日（火） 9時30分

第12回正副会頭会議

日 時 令和7年 3月27日（木） 9時45分

（4）委員会・部会等

1. 総務・広報委員会

第1回 令和6年 7月25日（火） 10時30分

場 所 玉島商工会議所 2階役員室

議 題 1) 第72回玉島まつりについて
2) 委員会事業について

第2回 令和6年 9月 2日（月） 13時30分

場 所 玉島商工会議所 2階役員室

議 題 1) 令和6年度 玉島まつりについて
2) 優良商工従業員表彰について

第3回 令和6年10月17日（木） 13時30分

場 所 玉島商工会議所 2階役員室

議 題 1) 優良商工従業員被表彰者の承認について
2) 第67回優良商工従業員表彰について

第4回 令和7年 1月28日（火） 10時30分

場 所 玉島商工会議所 2階役員室

議 題 1) 令和6年度事業報告・決算(案)について
2) 令和7年度事業計画・予算(案)について

2. 地域振興委員会

第1回 令和6年 8月29日（木） 13時30分

場 所 玉島商工会議所 2階役員室

議 題 1) 事業並びに予算の件
2) 第10回玉島ハーバーフェスティバル事業報告書・収支決算書について
3) 第11回玉島ハーバーフェスティバル事業計画書・収支報告書について
4) 10万人が奏でる水と緑のハーモニーのまち玉島について
5) 玉島商工会議所オブジェ活用と各名所説明用 QR コード設置について

第2回 令和6年12月10日(火) 10時30分
場 所 玉島商工会議所 2階役員室
議 題 1) 第11回玉島ハーバーフェスティバル事業計画書・収支予算書について
2) みなとオアシス玉島(仮)整備について
3) 玉島名所再発見プロジェクトについて
4) 10万人が奏でる水と緑のハーモニーのまち玉島について

第3回 令和7年 1月29日(水) 10時00分
場 所 玉島商工会議所 2階役員室
議 題 1) 令和6年度委員会事業報告及び決算
2) 令和7年度委員会事業計画及び予算
3) みなとオアシス玉島(仮)整備について
4) 地域振興プロジェクト玉島の名所再発見事業について
5) 第11回玉島ハーバーフェスティバル事業計画書・収支予算書について
6) 10万人が奏でる水と緑のハーモニーのまち玉島について

3. 環境・エネルギー委員会

第5回 令和6年 7月 8日(水) 14時00分
場 所 玉島商工会議所 2階役員室
議 題 1) 第48回溜川清掃大作戦 結果報告
2) 環境改善普及事業について

第49回溜川清掃大作戦打ち合わせ会議

令和6年 9月18日(水) 15時00分
場 所 玉島商工会議所 2階役員室
議 題 1) 第49回溜川清掃大作戦について
2) 役割分担について

第50回溜川清掃大作戦打ち合わせ会議

令和7年 3月19日(水) 14時30分
場 所 玉島商工会議所 2階役員室
議 題 1) 第50回溜川清掃大作戦について
2) 役割分担について

第6回 令和7年 1月29日(水) 14時30分
場 所 玉島商工会議所 2階役員室
議 題 1) 令和6年度委員会事業報告・収支決算書
2) 令和6年度委員会事業及び予算について

4. 玉島ふれあい物産展委員会

第1回 令和6年 4月24日(水) 15時00分
場 所 玉島商工会議所 2階役員室
議 題 1) 第10回玉島ハーバーフェスティバルについて
2) 第35回玉島ふれあい物産展 ステージイベントについて

第2回 令和6年 7月 3日(水) 14時00分
場 所 玉島商工会議所 2階役員室
議 題 1) 第35回玉島ふれあい物産展について
2) 出展者募集要項について
3) ステージ申込状況について

第3回 令和6年 8月21日(水) 13時30分
場 所 玉島商工会議所 2階役員室
議 題 1) 第35回玉島ふれあい物産展について
2) ご協賛のお願いについて
3) 出展申込状況について

第3回 令和6年10月 2日(水) 14時00分
場 所 玉島商工会議所 2階役員室
議 題 1) 第35回玉島ふれあい物産展について

第4回 令和6年10月30日(水) 13時30分
場 所 玉島商工会議所 2階役員室
議 題 1) 第35回玉島ふれあい物産展について
2) 委員会の役割とスケジュールについて

第5回 令和7年 1月28日(火) 13時00分
場 所 玉島商工会議所 2階役員室
議 題 1) 第35回玉島ふれあい物産展について
①事業報告及び収支決算(案)について
②出店者アンケート結果について
2) 令和7年度の委員会事業計画及び収支予算(案)について

5. デジタル化推進委員会

第8回 令和6年 7月18日(木) 15時00分
場 所 玉島商工会議所 2階役員室
議 題 1) 会議所職員によるレイテクスソリューションズの研修受講
5月1日開始の途中経過について
2) 今後の委員会活動

第9回 令和6年10月25日(金) 10時30分
場 所 玉島商工会議所 2階役員室
議 題 1) 会議所のDXによる生産性向上の報告
2) 今後の委員会活動について

第10回 令和7年 1月28日(火) 15時00分
場 所 玉島商工会議所 2階役員室
議 題 1) 玉島商工会議所の情報セキュリティ体制について
2) 令和7年度(R7.4月～R8.3月)の事業計画と予算について

6. 玉島長期ビジョン委員会

第1回 令和7年 1月30日(木) 14時00分

場 所 国民宿舎良寛荘 研修室

議 題 1) 令和7年度の活動・予算について
2) 視察について

7. 玉島まつり実行委員会

令和6年 4月16日(火) 10時00分

場 所 玉島商工会議所 3階会議室

議 題 1) 第72回玉島まつり事業報告・収支決算(案)について
2) 第73回玉島まつり事業計画・収支予算(案)について

令和6年 7月22日(月) 10時30分

場 所 玉島商工会議所 3階会議室

議 題 1) 第73回玉島まつり事業状況の報告について
2) 第73回玉島まつり収支補正予算(案)について

令和7年 3月19日(水) 13時00分

場 所 玉島商工会議所 3階会議室

議 題 1) 第73回玉島まつり事業報告・決算(案)について
2) 第74回玉島まつりについて

8. 特別顧問会議

第1回 令和6年 6月 5日(水) 11時00分

場 所 玉島商工会議所 2階役員室

議 題 1) 令和5年度収支決算書(案)について

(5) 県内等主要会議

4月 4日(木)	新規学校卒業就職者歓迎大会実行委員会	(会頭)
4月25日(木)	沙美海水浴場運営委員会	(専務)
5月 6日(月)	岡山県良寛会総会	(会頭)
5月28日(火)	高梁川流域連盟総会	(副会頭)
6月 5日(水)	倉敷市観光客誘致協議会総会	(専務)
6月 6日(木)	岡山県警察友の会理事会・総会・懇親会	(専務)
6月 7日(金)	倉敷市日本遺産推進協議会総会	(会頭)
6月10日(月)	倉敷コンベンションビューロー理事会	(専務)
6月10日(月)	岡山県暴力追放運動推進センター評議員会	(専務)
6月12日(水)	水島港インターナショナルトレード協議会総会	(会頭)
6月13日(木)	倉敷市商店街連合会総会	(会頭・専務)
6月14日(金)	玉島青色申告会総会	(会頭)
6月20日(木)	岡山県共済協同組合総代会	(専務)
6月22日(土)	玉島テレビ放送株主総会	(専務)
6月25日(火)	岡山県立玉島高等学校運営協議会	(専務)
6月26日(水)	倉敷コンベンションビューロー会員総会	(専務)
7月 1日(月)	倉敷市指定管理者選定委員会	(専務)
7月 8日(月)	高梁川流域経済成長戦略会議	(専務)
8月18日(日)	中塚周一 岡山県議会副議長就任祝賀会	(会頭)
9月24日(火)	岡山県交通安全協会 交通安全功労者・優良運転者表彰式	(専務)

10月 5日 (土)	瀬戸内海国立公園指定90周年記念式典	(会頭)
11月 7日 (木)	岡山県共済協同組合理事会	(専務)
11月13日 (水)	暴力追放・銃器根絶運動推進県民大会	(専務)
12月12日 (木)	叙勲・褒章受章者祝賀会	(会頭・専務)
1月14日 (火)	プロ野球キャンプ誘致支援連絡会	(専務)
1月16日 (木)	倉敷市商店街連合会新年互例会	(会頭・専務)
1月24日 (金)	高梁川流域連携中枢都市圏ビジョン懇親会	(副会頭)
2月11日 (火)	聖良寛文学賞 授賞式	(会頭)
2月13日 (木)	中国地方商工会議所連合会事務局長会議	(専務)
2月14日 (金)	〃	(専務)
3月21日 (金)	中国職業能力開発大学校修了式	(会頭)
2月25日 (火)	岡山県独立行政法人高齢・障害・求職者 雇用支援機構運営協議会中国能開大部会	(専務)
3月25日 (火)	倉敷観光振興プログラム推進委員会	(専務)
3月25日 (火)	倉敷観光コンベンションビューロー理事会	(専務)
3月28日 (金)	倉敷市勤労者福祉サービスセンター評議員会	(専務)

7 登 録

(1) 法 定 台 帳

会議所法に基づいて、特定商工業者（資本金額300万円以上、または従業員数20人以上（商業、サービス業は5人以上）の法人商工業者）の登録制度を実施している。

この制度により、特定商工業者に該当する事業から事業の実態、営業内容などを法定台帳として登録、管理運営している。

1. 法定台帳

a 作成（訂正）着手年月日 令和 6年 4月 1日
完成年月日 令和 6年 9月30日

b 登録業者数 528名

c 運用の概要

特定商工業者から提出された法定台帳は、地域的業種別に区分整理し保管に務め商取引の紹介、斡旋証明その他商工業の実態調査の基礎資料として有効適切に利用している。

(2) 任 意 台 帳

この項該当なし

8 会館・事務所等

(1) 土地

・建物の概要

建築場所 倉敷市玉島中央町2丁目3-12

敷地面積 611.52㎡

建築面積 276.35㎡

延床面積 761.12㎡

高さ 最高14.9m

(2) 建物

構造 鉄筋コンクリート3階建

外装 銅板レンガ貼・アルミサッシ

・設備の概要

電気設備

各室の照明は蛍光灯を使用し、平均照度800ルクスです。

空調設備

冷暖房は1階・2階が天吊形、3階は床置形を設置しています。

昇降機設備

給排水衛生設備・ガス設備・非常警報設備・防火戸設備の設備が完備しています。

・用途

1 階 外部団体事務局

2 階 商工会議所事務局・役員室・応接室

3 階 会議室

9 関係団体への加入および連繋

(1) 日本商工会議所（会員）

(2) 中国地方商工会議所連合会（会員）

(3) (一社)岡山県商工会議所連合会（会員）

10 外郭団体一覧

(1) 玉島納税貯蓄組合連合会

(2) 玉島間税会

(3) 玉島税務協力会

(4) 玉島商店街振興会

(5) 玉島珠算振興会

(6) 玉島まつり実行委員会

(7) 玉島ハーバーフェスティバル実行委員会

(8) 玉島港湾協会

(9) 音楽溢れる街たしま実行委員会

(10) 新倉敷駅ピアノ実行委員会

令和6年度 玉島商工会議所 総合収支決算書

2025.6.25

令和6年度 玉島商工会議所 総合収支決算書

1. 令和6年度	決算総括表	1
2. 令和6年度	総合収支決算総括	2
3. 令和6年度	一般会計収支決算書	3
4. 令和6年度	中小企業相談所特別会計収支決算書	8
5. 令和6年度	法定台帳関係費特別会計収支決算書	11
6. 令和6年度	特定退職金共済特別会計収支決算書	13
7. 令和6年度	会員事業所共済特別会計収支決算書	15
8. 令和6年度	労働保険事務組合特別会計収支決算書	17
9. 令和6年度	旧柚木家住宅管理特別会計収支決算書	19
10. 令和6年度	総合貸借対照表	21
11. 令和6年度	財産目録	22
12. 令和6年度	固定財産明細表	23
13. 令和6年度	決算書類に対する注記	24

1. 令和6年度 決算総括表

自 令和6年 4月 1日

至 令和7年 3月31日

(単 位 円)

会 計 別	繰越額(+)	収入(+)	支出(-)	収支残高	繰入額(+)	繰出額(-)	繰越金 (差引残高)	備考
一 般 会 計	15,996,314	50,220,333	45,451,072	20,765,575	7,533,088	5,875,755	22,422,908	中小企業に繰出
中小企業相談所特別会計	0	38,925,817	44,801,572	△ 5,875,755	5,875,755	0	0	
法定台帳関係費特別会計	0	844,118	844,118	0	0	0	0	
特定退職金共済特別会計	0	3,113,586	3,113,586	0	0	0	0	
会員事業所共済特別会計	0	11,047,608	5,658,916	5,388,692	0	5,388,692	0	一般に繰出
労働保険事務組合特別会計	0	8,084,273	5,939,877	2,144,396	0	2,144,396	0	一般に繰出
旧柚木家住宅管理特別会計	286,934	2,119,627	2,249,621	156,940	0	0	156,940	
合 計	16,283,248	114,355,362	108,058,762	22,579,848	13,408,843	13,408,843	22,579,848	

2. 令和6年度 総合収支決算総括

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 3 1 日

【収入の部】

(単位 円)

	一般会計	中小企業 相談所	法定台帳 関係費	特定退職金 共済	会員事業所 共済	労働保険 事務組合	旧柚木家 住宅管理	
会費、負担金	24,844,000		844,000					25,688,000
手数料				3,111,400	11,039,464	5,022,621		19,173,485
事業収入	16,207,495						208,490	16,415,985
事務分担金	726,373							726,373
雑収入	3,195,790	69,565	118	2,186	8,144	5,752	137	3,281,692
交付金、補助金	5,246,675	38,856,252				3,055,900	1,911,000	49,069,827
繰入金	7,533,088	5,875,755						13,408,843
寄付金								
前年度繰越金	15,996,314						286,934	16,283,248
合 計	73,749,735	44,801,572	844,118	3,113,586	11,047,608	8,084,273	2,406,561	144,047,453

【支出の部】

	一般会計	中小企業 相談所	法定台帳 関係費	特定退職金 共済	会員事業所 共済	労働保険 事務組合	旧柚木家 住宅管理	
事業費	24,450,063	484,740	140,517	50,000	361,876		2,000	25,489,196
管理費 人件費	5,137,823	44,014,494	677,503	2,612,696	4,230,954	4,994,070	1,987,727	63,655,267
旅費交通費	226,060					8,750		234,810
事務費	6,021,444	283,748	24,338	393,250	1,053,381	759,082	214,162	8,749,405
会議費	1,068,952							1,068,952
渉外費	328,064							328,064
分担金	1,496,825							1,496,825
その他	4,403,040							4,403,040
繰出金	5,875,755				5,388,692	2,144,396		13,408,843
雑 費	478,601	18,590	1,760	57,640	12,705	177,975	45,732	793,003
地代家賃	852,000							852,000
租税公課	988,200							988,200
次年度繰越金	22,422,908						156,940	22,579,848
合 計	73,749,735	44,801,572	844,118	3,113,586	11,047,608	8,084,273	2,406,561	144,047,453

3.令和6年度 一般会計収支決算書

収入の部

(単位 円)

款	項	R6決算	R6補正予算	増減	備考
1. 会 費		24,844,000	25,280,000	△ 436,000	
	1. 会 費	24,588,000	25,030,000	△ 442,000	会員・特別会員859事業所
	2. 過 年 度 会 費	0	0	0	前年度会費
	3. 特 別 会 費	256,000	250,000	6,000	互礼会、議員懇親会会費
2. 事 業 収 入		16,207,495	13,048,190	3,159,305	
	1. 手 数 料	2,646,976	2,200,000	446,976	損保、火災共済、小規模共済手数料等
	2. 使 用 料	2,224,700	2,240,000	△ 15,300	団体家賃収入、会場使用料等
	3. 検 定 料	307,300	200,000	107,300	珠算検定料
	4. 青 年 部 収 入	8,695,690	6,459,050	2,236,640	単年度収入（繰越金・積立金・活動費補助除く）
	5. 女 性 会 収 入	2,332,829	1,949,140	383,689	単年度収入（繰越金・積立金・活動費補助除く）
3. 事 務 分 担 金		726,373	680,000	46,373	
	1. 事 務 分 担 金	726,373	680,000	46,373	玉島港湾協会等7団体分担金
4. 雑 収 入		3,195,790	2,770,200	425,590	
	1. 預 金 利 息	15,426	200	15,226	預金利息
	2. 雑 収 入	3,180,364	2,770,000	410,364	物産展関係、タマリバ売上、 優良表彰負担金、配当金等
5. 交 付 金		5,246,675	5,404,000	△ 157,325	
	1. 国補助金・助成金	2,605,675	2,420,000	185,675	デジタル人材サービス、業務改善助成金等
	2. 県・市補助金	1,657,000	2,000,000	△ 343,000	物産展・街づくり（タマリバ）
	3. 市 交 付 金	984,000	984,000	0	円通寺公園休憩所管理料

款	項	R6決算	R6補正予算	増減	備考
6. 繰入金		7,533,088	7,100,000	433,088	
	1. 特別会計繰入金	7,533,088	7,100,000	433,088	会員共済、労働保険特別会計より繰入
7. 寄附金		0	100,000	△ 100,000	
	1. 寄附金	0	100,000	△ 100,000	各種寄付、寄贈
8. 繰越金		15,996,314	15,996,314	0	
	1. 会議所	11,045,280	11,045,280	0	
	2. 青年部	3,812,174	3,812,174	0	
	3. 女性会	1,138,860	1,138,860	0	
合 計		73,749,735	70,378,704	3,371,031	

支出の部

(単位 円)

款	項	R6決算	R6補正予算	増減	備考
1. 事業費		24,450,063	24,805,840	△ 355,777	
	1. 商業振興費	4,390,450	3,770,000	620,450	デジタル委員会、セミナー講師、タマリバ関連等
	2. 工業振興費	363,960	200,000	163,960	セミナー、個者支援講師費用等
	3. 観光振興費	360,492	250,000	110,492	音楽、縁結び、産業観光ツアー負担金等
	4. 商工技術振興費	1,054,087	1,100,000	△ 45,913	検定、技術振興、顧問専門家事業費等
	5. 環境対策費	434,430	1,600,000	△ 1,165,570	環境・エネルギー委員会費等
	6. 調査広報費	476,344	1,200,000	△ 723,656	総務広報、長期委員会費用、広告等
	7. 事業諸費	1,082,663	1,160,000	△ 77,337	優良商工従業員表彰関連費、システム利用料等
	8. 青年部活動費	8,625,570	7,800,840	824,730	単年度事業費（予備費除く）
	9. 女性会活動費	2,764,765	2,775,000	△ 10,235	単年度事業費（予備費除く）
	10. 物産展開催費	3,947,302	4,000,000	△ 52,698	物産展開催費
	11. まつり・花火	200,000	200,000	0	まつり開催負担金
	12. ハーバーフェスティバル負担金	750,000	750,000	0	ハーバーフェスティバル負担金
2. 管理費		18,682,208	21,559,000	△ 2,876,792	
	1. 給与費	4,604,994	4,475,000	129,994	給与費
	(1) 俸給	3,956,994	3,855,000	101,994	職員3名（円通寺休憩所含む）
	(2) 諸給	350,000	350,000	0	〃 役職手当等
	(3) 手当	298,000	270,000	28,000	〃 諸手当等

款	項	R6決算	R6補正予算	増減	備考
	2. 福利厚生費	840,351	820,000	20,351	
	(1) 社会保険料	532,829	520,000	12,829	社会保険料
	(2) 福利厚生費	307,522	300,000	7,522	職員福利厚生費
	3. 旅費交通費	226,060	300,000	△ 73,940	出張旅費等
	4. 事務費	6,021,444	8,394,000	△ 2,372,556	
	(1) 通信運搬費	1,168,204	2,034,000	△ 865,796	(共通) 電話使用料・郵便料等
	(2) 備品費	666,630	1,000,000	△ 333,370	PC購入等
	(3) 消耗品費	343,187	540,000	△ 196,813	(共通) ガソリン、コピー用紙等購入費
	(4) 図書費	168,559	200,000	△ 31,441	新聞、経済誌等購入費
	(5) 印刷費	428,991	630,000	△ 201,009	(共通) 各種印刷物
	(6) 水道光熱費	1,165,365	1,210,000	△ 44,635	(共通) 水道・ガス・電気代
	(7) 修繕費	1,576,564	2,000,000	△ 423,436	各種修繕工事費
	(8) 事務諸費	418,944	680,000	△ 261,056	事務用品費、システム保守等
	(9) 研修費	85,000	100,000	△ 15,000	職員研修費
	5. 会議費	761,430	1,060,000	△ 298,570	諸会議、互礼会、新年議員懇親会等
	6. 渉外費	328,064	370,000	△ 41,936	来客接待費、慶弔費
	7. 分担金	1,496,825	1,560,000	△ 63,175	日商・県連会費等
	8. 其他管理費	1,403,040	1,580,000	△ 176,960	
	(1) 会館管理費	969,662	1,100,000	△ 130,338	浄化槽管理、電気保安協会、清掃費用等
	(2) 保険料	433,378	480,000	△ 46,622	建物火災、自動車保険料
	9. 財政調整基金支出	3,000,000	3,000,000	0	財政調整基金の積立

款	項	R6決算	R6補正予算	増減	備考
3. 繰 出 金		5,875,755	6,550,000	△ 674,245	
	1. 特別会計繰出金	5,875,755	6,550,000	△ 674,245	中小企業相談所特別会計負担
4. 雑 費		478,601	1,400,000	△ 921,399	
	1. 其 他 雑 費	478,601	1,400,000	△ 921,399	振込手数料等
5. 地 代 家 賃		852,000	860,000	△ 8,000	
	1. 地 代 家 賃	852,000	860,000	△ 8,000	駐車場、倉庫使用料等
6. 租 税 公 課		988,200	1,300,000	△ 311,800	
	1. 消 費 税	988,200	1,300,000	△ 311,800	消費税支払等
7. 予 備 費		0	13,903,864	△ 13,903,864	
	1. 予 備 費	0	13,903,864	△ 13,903,864	会議所1012万480円、青年部297万384円 女性会81万3,000円
8. 次 年 度 繰 越		22,422,908	0	22,422,908	R7年度への繰越金
	1. 会 議 所	16,833,690	0	16,833,690	
	2. 青 年 部	4,382,294	0	4,382,294	
	3. 女 性 会	1,206,924	0	1,206,924	
合 計		73,749,735	70,378,704	3,371,031	

4.令和6年度 中小企業相談所特別会計収支決算書

収入の部

(単位 円)

款	項	R6決算	R6補正予算	増減	備考
1. 補 助 金		35,056,252	34,812,000	244,252	
	1. 小 規 模 事 業 指 導 費 補 助 金	23,649,120	23,461,000	188,120	岡山県小規模指導費補助金
	2. 小 規 模 事 業 指 導 費 補 助 金 DX	2,957,009	2,856,000	101,009	DX推進事業補助金
	3. 事務局長設置補助金	3,195,600	3,195,000	600	事務局長設置補助
	4. 県 連 補 助 金	5,254,523	5,300,000	△ 45,477	岡山県連広域サポーター補助金
2. 交 付 金		3,800,000	3,800,000	0	
	1. 市 補 助 金	3,800,000	3,800,000	0	倉敷市補助金
3. 一 般 会 計 繰 入 金		5,875,755	6,550,000	△ 674,245	
	1. 一 般 会 計 繰 入 金	5,875,755	6,550,000	△ 674,245	一般会計繰入金
4. 雑 収 入		69,565	100,000	△ 30,435	
	1. 雑 収 入	69,565	100,000	△ 30,435	セミナー受講料等
合 計		44,801,572	45,262,000	△ 460,428	

支出の部

(単位 円)

款	項	R6決算	R6補正予算	増減	備考
1. 人 件 費		40,343,427	40,765,000	△ 421,573	
	1. 俸 給	22,782,400	22,900,000	△ 117,600	広域サポーター1名・指導員3名・補助員2名・DX職員1名
	2. 扶 養 手 当	864,500	900,000	△ 35,500	〃
	3. 通 勤 手 当	627,300	430,000	197,300	〃
	4. 期 末 手 当	7,650,840	7,700,000	△ 49,160	〃
	5. 住 居 手 当	378,000	380,000	△ 2,000	職員5名分
	6. 福 利 厚 生 費	4,844,787	5,260,000	△ 415,213	広域サポーター1名・指導員3名・補助員2名・DX職員1名
	7. 事 務 局 長 設 置 費	3,195,600	3,195,000	600	事務局長人件費 一部負担
2. 事 務 費		283,748	250,000	33,748	
	1. 指 導 事 務 費	283,748	250,000	33,748	広報費・郵送費等
3. 指 導 事 業 費		1,450,400	1,580,000	△ 129,600	
	1. 講 習 会 開 催 費	202,400	300,000	△ 97,600	新入社員研修、セミナー謝金他
	2. 金 融 指 導 費	48,000	80,000	△ 32,000	マル経審査会開催費
	3. 記 帳 指 導 職 員 手 当	1,200,000	1,200,000	0	記帳指導職員手当等
4. 研 修 事 業 費		234,340	190,000	44,340	
	1. 研 修 事 業 費	234,340	190,000	44,340	広島職員研修 2 名
5. 福 利 環 境 整 備 費		2,282,604	1,950,000	332,604	
	1. 福 利 環 境 整 備 費	2,282,604	1,950,000	332,604	退職金共済積立金

款	項	R6決算	R6補正予算	増減	備考
6. 超過勤務手当		188,463	370,000	△ 181,537	
	1. 超過勤務手当	188,463	370,000	△ 181,537	広域サポーター1名・指導員3名・補助員2名
7. 雑費		18,590	100,000	△ 81,410	
	1. 雑費	18,590	100,000	△ 81,410	振込手数料・補助対象外旅費等
8. 予備費		0	57,000	△ 57,000	
	1. 予備費	0	57,000	△ 57,000	
合 計		44,801,572	45,262,000	△ 460,428	

5.令和6年度 法定台帳関係費特別会計収支決算書

収入の部

(単位 円)

款	項	R6決算	R6補正予算	増減	備考
1. 負 担 金		844,000	890,000	△ 46,000	
	1. 負 担 金	844,000	890,000	△ 46,000	特商負担金422件
2. 雑 収 入		118	100	18	
	1. 雑 収 入	118	100	18	預金利息
合 計		844,118	890,100	△ 45,982	

支出の部

(単位 円)

款	項	R6決算	R6補正予算	増減	備考
1. 給 与 費		601,000	601,000	0	
	1. 俸 給	490,000	490,000	0	兼任職員給与一部負担
	2. 諸 給	21,000	21,000	0	〃 諸手当一部負担
	3. 賞 与	90,000	90,000	0	〃 賞与一部負担
2. 事 務 費		24,338	35,000	△ 10,662	
	1. 施 設 管 理 費	17,829	20,000	△ 2,171	(共通) 水道・ガス・電気代
	2. 消 耗 品 費	6,509	15,000	△ 8,491	(共通) 消耗品購入費等
3. 事 業 費		140,517	141,000	△ 483	
	1. 印 刷 費	45,353	30,000	15,353	(共通) 各種印刷物
	2. 通 信 費	95,164	110,000	△ 14,836	(共通) 電話使用料・郵便料等
	3. 旅 費 交 通 費	0	1,000	△ 1,000	出張旅費
4. 福 利 厚 生 費		76,503	110,000	△ 33,497	
	1. 福 利 厚 生 費	76,503	110,000	△ 33,497	兼任職員社会保険料等
5. 雑 費		1,760	3,100	△ 1,340	
	1. 雑 費	1,760	3,100	△ 1,340	口座振替手数料、残高証明手数料
合 計		844,118	890,100	△ 45,982	

6.令和6年度 特定退職金共済特別会計収支決算書

収入の部

(単位 円)

款	項	R6決算	R6補正予算	増減	備考
1. 事務費収入		3,111,400	3,400,000	△ 288,600	
	1. 事務費収入	3,111,400	3,400,000	△ 288,600	退職金共済取扱手数料 (62,228口)
2. 雑収入		2,186	100	2,086	
	1. 雑収入	2,186	100	2,086	預金利息
合 計		3,113,586	3,400,100	△ 286,514	

支出の部

(単位 円)

款	項	R6決算	R6補正予算	増減	備考
1. 事業費		50,000	50,000	0	
	1. 募集推進費	50,000	50,000	0	広告郵送費一部負担
2. 管理費		3,063,586	3,348,000	△ 284,414	
	1. 給与費	2,320,976	2,760,000	△ 439,024	兼任職員3名 給与費一部負担
	2. 福利厚生費	291,720	340,000	△ 48,280	〃 社会保険料等一部負担
	3. 事務費	450,890	248,000	202,890	
	(1)通信運搬費	116,676	40,000	76,676	(共通) 電話使用料・郵便料等
	(2)印刷費	27,307	40,000	△ 12,693	(共通) 各種印刷物
	(3)消耗品費	85,193	27,000	58,193	(共通) 消耗品購入費等
	(4)支払手数料	660	1,000	△ 340	残高証明手数料
	(5)水道光熱費	65,763	70,000	△ 4,237	(共通) 水道・ガス・電気代
	(6)雑費	57,640	40,000	17,640	振込手数料等
	(7)リース料	97,651	30,000	67,651	(共通) リース料等
3. 予備費		0	2,100	△ 2,100	
	1. 予備費	0	2,100	△ 2,100	
合 計		3,113,586	3,400,100	△ 286,514	

7.令和6年度 会員事業所共済特別会計収支決算書

収入の部

(単位 円)

款	項	R6決算	R6補正予算	増減	備考
1. 運営事務費		11,039,464	11,320,000	△ 280,536	
	1. 福祉フロン共済	0	20,000	△ 20,000	共済取扱手数料
	2. 玉島りょうかん共済	6,289,336	6,500,000	△ 210,664	〃
	3. 其 他 共 済	4,750,128	4,800,000	△ 49,872	〃
2. 雑 収 入		8,144	20,000	△ 11,856	
	1. 雑 収 入	8,144	20,000	△ 11,856	預金利息等
合 計		11,047,608	11,340,000	△ 292,392	

支出の部

款	項	R6決算	R6補正予算	増減	備考
1. 事業費		361,876	450,000	△ 88,124	
	1. 募集推進費	96,876	100,000	△ 3,124	共済加入者記念品費等
	2. 広報費	50,000	50,000	0	広報資料郵送費等負担
	3. 祝金・見舞金	215,000	300,000	△ 85,000	各種お祝い、見舞金等
2. 管理費		5,297,040	5,261,000	36,040	
	1. 給与費	3,000,956	3,200,000	△ 199,044	兼任職員4名 給与
	2. 福利厚生費	1,229,998	800,000	429,998	〃 社会保険料等
	3. 事務費	1,066,086	1,261,000	△ 194,914	
	(1) 通信費	457,960	390,000	67,960	(共通) 電話使用料・郵便料等
	(2) 印刷費	96,889	170,000	△ 73,111	(共通) 各種印刷物
	(3) 消耗品費	85,193	150,000	△ 64,807	(共通) 消耗品購入費等
	(4) 支払手数料	108,999	230,000	△ 121,001	口座振替手数料等
	(5) 水道光熱費	233,340	230,000	3,340	(共通) 水道・ガス・電気代
	(6) 雑費	12,705	20,000	△ 7,295	振込手数料等
	(7) 公租公課	71,000	71,000	0	法人税等
3. 繰出金		5,388,692	5,600,000	△ 211,308	
	1. 繰出金	5,388,692	5,600,000	△ 211,308	一般会計に繰出金
4. 予備費		0	29,000	△ 29,000	
	1. 予備費	0	29,000	△ 29,000	
合 計		11,047,608	11,340,000	△ 292,392	

8.令和6年度 労働保険事務組合特別会計収支決算書

収入の部

(単位 円)

款	項	R6決算	R6補正予算	増減	備考
1. 手数料収入		8,078,521	8,010,000	68,521	
	1. 取扱手数料	4,961,571	4,900,000	61,571	労働保険事務取扱手数料
	2. 報奨金	3,055,900	3,000,000	55,900	岡山県報奨金
	3. 県助成金	61,050	110,000	△ 48,950	零細企業福祉助成金
2. 雑収入		5,752	100	5,652	
	1. 雑収入	5,752	100	5,652	預金利息
合 計		8,084,273	8,010,100	74,173	

支出の部

(単位 円)

款	項	R6決算	R6補正予算	増減	備考
1. 事業費		5,939,877	6,391,000	△ 451,123	
	1. 給与費	3,768,172	3,900,000	△ 131,828	兼任職員 給与
	2. 福利厚生費	1,225,898	1,250,000	△ 24,102	〃 社会保険料等
	3. 教育研修費	1,000	10,000	△ 9,000	研修参加費等
	4. 事務費	944,807	1,231,000	△ 286,193	
	(1) 会議費	0	1,000	△ 1,000	会議費
	(2) 印刷費	70,360	100,000	△ 29,640	(共通) 各種印刷物
	(3) 旅費交通費	8,750	10,000	△ 1,250	職員出張旅費
	(4) 通信費	244,071	380,000	△ 135,929	(共通) 電話使用料・郵便料等
	(5) 消耗品費	61,867	100,000	△ 38,133	(共通) 消耗品購入費等
	(6) 事務用品費	21,550	30,000	△ 8,450	事務用品代
	(7) 新聞図書費	5,500	15,000	△ 9,500	労務管理冊子等
	(8) 負担金	45,000	55,000	△ 10,000	労保連会費等
	(9) 事務委託費	204,134	220,000	△ 15,866	総コン委託費等
	(10) 渉外費	0	10,000	△ 10,000	接待、接待費
	(11) ハソコン管理費	105,600	110,000	△ 4,400	労働保険システム保守料等
	(12) 雑費	177,975	200,000	△ 22,025	(共通) 水道・ガス・電気代、振込手数料他
2. 繰出金		2,144,396	1,500,000	644,396	
	1. 繰出金	2,144,396	1,500,000	644,396	一般会計に繰出金
3. 予備費		0	119,100	△ 119,100	
	1. 予備費	0	119,100	△ 119,100	
合 計		8,084,273	8,010,100	74,173	

9.令和6年度 旧柚木家住宅管理特別会計収支決算書

収入の部

款	項	R6決算	R6補正予算	増減	備考
1. 交 付 金		1,911,000	1,911,000	0	
	1. 市 委 託 料	1,911,000	1,911,000	0	倉敷市委託料
2. 使 用 料		208,490	170,000	38,490	
	1. 使 用 料	208,490	170,000	38,490	会議室利用料
3. 雑 収 入		137	100	37	
	1. 雑 収 入	137	100	37	預金利息
4. 繰 越 金		286,934	286,934	0	
	1. 繰 越 金	286,934	286,934	0	前年度繰越金
合 計		2,406,561	2,368,034	38,527	

支出の部

款	項	R6決算	R6補正予算	増減	備考
1. 事業費		2,249,621	2,360,000	△ 110,379	
	1. 人件費	1,987,727	2,130,000	△ 142,273	管理人 4 名
	2. 委託費	50,000	30,000	20,000	イベント事業等委託
	3. 事業費	2,000	20,000	△ 18,000	各種事業他
	4. 事務費	40,000	10,000	30,000	商工会議所事務負担金
	5. 修繕費	108,715	110,000	△ 1,285	清掃等
	6. 保険料	15,447	20,000	△ 4,553	損害賠償保険
	7. 雑費	45,732	40,000	5,732	振込手数料等
2. 予備費		0	8,034	△ 8,034	
	1. 予備費		8,034	△ 8,034	
3. 次年度繰越		156,940	0	156,940	
	1. 次年度繰越金	156,940	0	156,940	
合 計		2,406,561	2,368,034	38,527	

10. 令和6年度 総合貸借対照表

令和7年3月31日現在

借		方	貸		方
科	目	金 額	科	目	金 額
現	金	141,712	預	り 金	768,374
預	金	51,939,449	前	受 金	122,500
貯	蔵 品	310,646	未	払 金	1,093,969
前	払 金	318,275	残	存 資 産	70,833,336
短 期 貸 付 金		1,086,248	財 政 調 整 基 金		29,500,000
立	替 金	579,007	会 議 所 繰 越 金		16,990,630
出	資 金	1,740,400	青 年 部 繰 越 金		4,382,294
建	物	50,438,144	女 性 会 繰 越 金		1,206,924
建 物 附 属 設 備		547,019			
機 械 器 具 設 備		468,341			
車	輜	3			
土	地	16,380,949			
ソ フ ト ウ ェ ア		947,834			
合 計		124,898,027	合 計		124,898,027

11. 令和6年度 財産目録

令和7年3月31日現在

科 目	内 容	金 額
(資 産)		
現 金	手 持 現 金	141,712
一 般 会 計 預 金	(株)中銀玉島支店 (11,272,209) 玉信西支店 (692,741)	44,973,077
	(株)広銀玉島支店 (1,316,236) (株)トマト銀行玉島支店 (1,109,295)	
	笠信玉島支店 (1,082,596)	
特 別 会 計 預 金	財政調整基金預金(中銀) (28,500,000 財政調整基金預金(玉信) (1,000,000)	
委 員 会 預 金	中小企業 (中銀) (661,507) 旧柚木家 (中銀) (156,940)	818,447
	物産展特別委員会(玉信) (10,000) 物産展特別委員会(中銀) (432,407)	442,407
	選挙管理委員会(玉信) (0)	
青 年 部 ・ 女 性 会	青年部預金 (4,498,594) 女性会預金 (1,206,924)	5,705,518
立 替 金	中企負担費用一時立替	579,007
前 払 金	中国電気保安協会保守料、駐車場使用料 (4 月分)	318,275
短 期 貸 付 金	音楽あふれる街玉島実行委員会	1,086,248
貯 蔵 品	クオカード	310,646
出 資 金	玉島テレビ他	1,740,400
建 物	鉄筋コンクリート造 3 階事務所一棟 (延床面積761.12㎡)	50,438,144
建 物 附 属 設 備	内装費及び門扉他	547,019
機 械 器 具 備 品	机及び椅子他什器備品	468,341
車 輜	軽自動車3台	3
土 地	倉敷市玉島中央町 2 丁目747-13 (敷地面積669.68㎡)	16,380,949
ソ フ ト ウ ェ ア	総務クラウドシステム	947,834
合 計		124,898,027
(負 債)		
預 り 金	職員より社会保険料、源泉税他の預り分、退職金掛金など	768,374
前 受 金	セミナー参加料等	122,500
未 払 金	3 月分社会保険料他	1,093,969
合 計		1,984,843
純 資 産		122,913,184
財 政 調 整 基 金	(純資産の内)	29,500,000

12. 令和6年度 固定財産明細表

自 令和6年4月 1日
至 令和7年3月31日

(単位：円)

勘定科目	期首残高	当期増加額	当期減少額	当期減価償却額	期末残高	備考
<一般会計>						
建物	52,211,360	0	0	1,773,216	50,438,144	
建物付属設備	1	586,300	0	39,282	547,019	
機械器具備品	838,889	138,930	0	509,478	468,341	
ソフトウェア	1,189,834	0	0	242,000	947,834	
車両	374,052	0	0	374,049	3	
土地	16,380,949	0	0	0	16,380,949	
その他有価証券	1,740,400	0	0	0	1,740,400	
固定財産計	72,735,485	725,230	0	2,938,025	70,522,690	
合 計	72,735,485	725,230	0	2,938,025	70,522,690	

13. 令和6年度 決算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 資金の範囲

資金の範囲は流動資産および流動負債としています。

(2) 有価証券の評価基準および評価方法

その他有価証券

移動平均法による原価法によっております。

(3) 棚卸資産の評価基準および評価方法

移動平均法による原価法によっております。

(4) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

建物および什器備品

定額法によっております。

② 無形固定資産

定額法によっております。

なお、ソフトウェアについては法人内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

(5) 消費税等の会計処理は、税込み方式によっております。

2. 固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	123,140,000	72,701,856	50,438,144
建物付属設備	9,025,550	8,478,531	547,019
車両	2,646,200	2,646,197	3
什器備品	20,123,525	19,655,184	468,341
ソフトウェア	1,210,000	262,166	947,834
	156,145,275	103,743,934	52,401,341

監査報告書

玉島商工会議所定款第66条により、令和6年度玉島商工会議所の事業報告書、一般会計および特別会計に関する貸借対照表、収支決算書、財産目録について令和7年5月29日に関係諸帳簿類等の開示を受け監査を行った。

その結果、出納状況ならびに、会計監査に必要な書類の整備、保管、管理状況を含めた関係諸帳簿類等に問題は見られなかった。

以上より、上記の決算関係書類が当該会計年度の状況を適正に表示しているものと認める。

令和7年6月5日

玉島商工会議所
会頭 守永 一彦 殿

監事 木之瀬 賢二



監事 高取 宏史



監事 中西 正晴

